

人と緑とまちがつながり ともに育み未来をつくる 健康経営都市

## 令和2年度予算 重点分野の取組み

市民生活の質の向上

地域経済の活性化

防災・防犯・地域コミュニティ  
地域で支え合う 安全・安心なまち

健康・福祉・医療  
みんなが健康で元気に暮らせるまち

産業経済・交流  
活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち

子ども・子育て・教育・文化  
豊かな心と生きる力をはぐくむまち

都市基盤・環境  
自然と調和した快適で暮らしやすいまち

市民参画・行財政運営  
市民とともに創る持続可能で自立したまち



令和2年度は、人口が減少する中でも成長可能なスマートシティの構築を目指して策定を進める「第2期総合戦略」により、新たな飛躍に向けた第1歩を踏み出すとともに、「第6期総合計画」に掲げる将来の都市像「人と緑とまちがつながり ともに育み未来をつくる 健康経営都市」の実現に向け、「行政評価」における各施策の課題や今後の方向性を踏まえ、各施策のステップアップを図ります。

## 第6期岩見沢市総合計画

平成30年度から令和9年度までを計画期間として、将来の都市像「人と緑とまちがつながり ともに育み 未来をつくる健康経営都市」を掲げた、まちづくりの羅針盤となる計画。重点分野に掲げた施策をはじめ、全ての市の事業は、総合計画に掲げた6つの基本目標に区分されています。

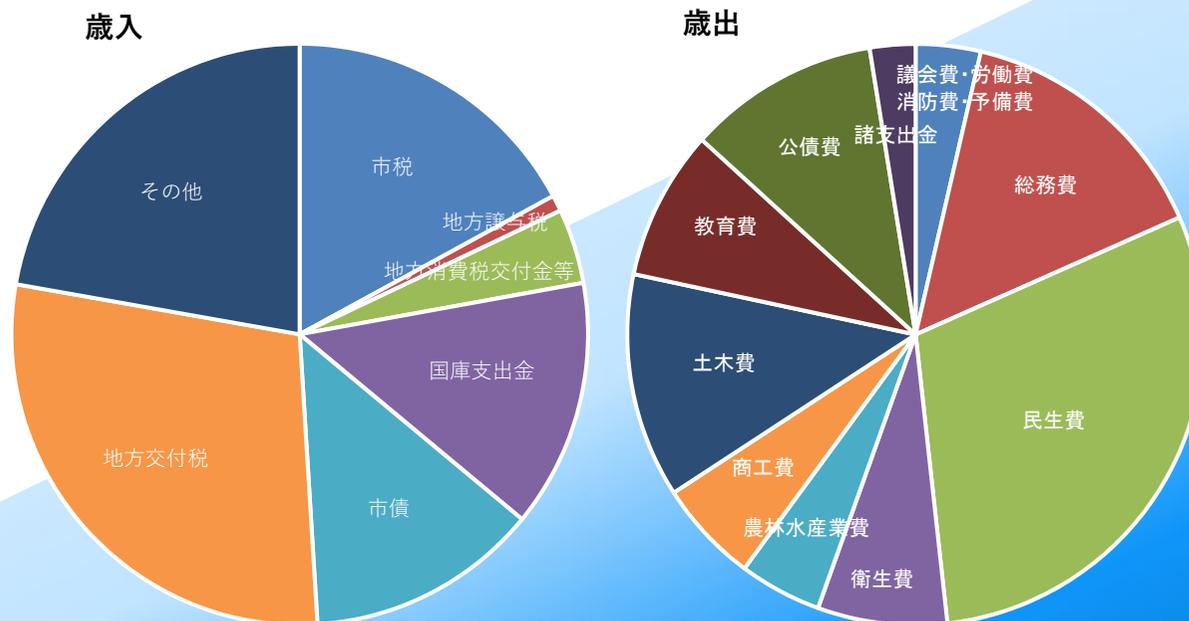
## 第2期岩見沢市総合戦略

令和2年度から令和6年度までを期間として、人口が減少する中でも成長可能なスマートシティの構築を目指して各分野の具体的な取組みについて、横断的に定めています。本年度は、第2期総合戦略のスタート年にあたります。

## 行政評価とは

まちづくり基本条例に基づき、総合計画に掲げる32の施策の進捗や成果について、一定の基準・指標をもって毎年評価をしていく総合的なマネジメントの仕組み。評価には内部評価と外部評価があり、評価の結果は、市のホームページにて公表しています。

## 【令和2年度 一般会計予算 歳入・歳出の状況】



令和2年度 予算規模 **500億円**

前年比 0.4%減



## 令和2年度予算のポイント

### 防災対策事業 地域防災力の向上 被災者生活再建システムの導入



災害により生活基盤に著しい被害を受けた住民が早期に生活再建をすすめることができるように、罹災証明の発行を速やかに行うためのシステムを導入します。

総務部防災対策室

### 除排雪事業、高齢者・障がい者の冬の暮らし支援事業 総合的な雪対策の推進 冬の暮らしの安全・安心の確保



全庁体制で「総合的な雪対策」に取り組んでおり、道路除排雪に加え、福祉施策とも連携して、豪雪パトロールや情報提供、町会等が実施する除雪ボランティアへの支援、高齢者世帯等の雪下ろしや間口除雪、定期排雪の費用の助成など、冬の暮らしの安全・安心の確保・向上を図ります。

健康福祉部高齢介護課  
建設部土木課

### 消防車両整備事業 消防・救急体制の充実 消防車両の整備



岩見沢地区消防事務組合では、さまざまな災害に対応するため、消防車両や資機材の計画的な整備・更新をしています。令和2年度は、「資機材搬送車」を整備します。

消防事務組合

### 栗沢文化交流施設整備事業 地域コミュニティの活性化 文化交流施設の建設 (避難所機能も充実)



令和3年1月の供用開始(予定)に向けて、栗沢文化交流施設の整備に向けた建設工事を行います。ホールや会議室、市民活動室などを備える新しい文化交流施設には、災害時の拠点避難所としての使用も想定し、非常用自家発電設備等の設置を予定しています。

栗沢支所総務課



### 初めてとなる記録的短時間大雨情報の発表

日時 令和元年8月31日  
雨量 1時間あたり94.5mm(観測史上最大を記録)

#### 記録的短時間大雨情報とは？

気象庁が数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を、観測・解析をしたときに発表するもの。



「安全・安心」は、まちづくりの基本となるものです。

災害の発生に備えた地域防災力の向上を図るとともに、冬期間の安全確保や消防・救急体制の充実、防犯・交通安全対策・消費者保護など、市民が安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます。

また、地域のつながりや支え合い、主体的なまちづくり活動に対する支援や男女共同参画社会の実現に向けた環境整備を進めます。

## 地域防災力の向上

- **防災対策事業** 総 拡充 **3,972万円** 1P  
防災訓練や出前講座、防災備蓄品の計画的な整備
- **災害応急対策事業** **5,000万円** 2P  
風水害、地震、雪害など、災害時の緊急的な対応
- **北村地区地域再編推進事業** **664万円** 3P  
遊水地事業の円滑な推進のための地域再編等

## 安全・安心な生活環境の確保

- **交通安全対策事業** **1,521万円** 7P  
交通指導員等による交通安全指導や啓発活動を実施
- **町会等管理街路灯維持支援事業** **2,015万円** 8P  
町会等が管理する街路灯の設置や維持経費を支援
- **消費生活安定向上事業** **639万円** 9P  
消費者センターを核として消費者被害の防止を推進

## 総合的な雪対策の推進

- **高齢者・障がい者の冬のくらし支援事業** 総 **4,109万円** 4P  
高齢者世帯等の雪下ろしや間口除雪等の費用を助成
- **除排雪事業** **14億3,230万円** 5P  
地域や事業者との連携により、総合的な雪対策を推進

## 地域コミュニティの活性化

- **市民参画・協働のまちづくり推進事業** **1,204万円** 10P  
地域コミュニティの活性化に対する支援
- **栗沢文化交流施設整備事業** **7億8,000万円** 11P  
栗沢文化交流施設の整備に向けた建設工事

## 消防・救急体制の充実

- **消防車両整備事業** **3,180万円** 6P  
消防車両を年次計画で更新し、消防力を強化

## 男女共同参画社会の実現

- **男女共同参画社会推進事業** **307万円** 12P  
講演会や情報誌発行のほか、第3次計画を策定



**【岩見沢市まちづくり基本条例第3条 基本理念】**

市民、議会及び市長等は、それぞれ役割を果たしながら、情報共有、参加及び協働のもと、自立した地域社会を実現する、市民主体による自主自立のまちづくりを基本理念とします。

## 防災対策事業

地域防災力の向上

事業の目的 災害から市民の生命・財産を守り、安全かつ安心して暮らすことができる災害に強いまちづくりを図ります。

事業の概要 防災訓練や出前講座、自主防災組織への支援を通して、地域防災力の向上による防災・減災を推進するほか、災害時における速やかな情報発信を行うとともに、避難生活や被災者の速やかな生活再建へ向けた取組みをすすめます。

令和2年度  
主な取組み等

総合戦略

拡 充

### 被災者の速やかな生活再建

災害により生活基盤に著しい被害を受けた住民が早期に生活再建をすすめることができるように、罹災証明の発行を速やかに行います。

●被災者生活再建システムの導入



【災害用備蓄品整備】

災害用備蓄品（食料・資機材）については、計画的に整備を進めます。

3,972万円

## 災害応急対策事業

地域防災力の向上

事業の目的 風水害や地震などの、各種災害時における迅速な応急復旧対策を行います。

事業の概要 風水害、地震などの災害時において、緊急的な対応を迅速・的確に行い、市民の生命・財産を守るなど、安全安心の確保に努めます。

令和2年度  
主な取組み等



【過去の対応例】

- 水害や地震等に伴う公共施設の復旧
- 台風等の風害に伴う公園・道路等の倒木処理
- 豪雪に伴う緊急除排雪の支援

5,000万円

## 北村地区地域再編推進事業

地域防災力の向上

事業の目的 遊水地事業に伴う地域の生活・営農等の環境の変化を踏まえ、事業の円滑な推進を図ります。

事業の概要 遊水地事業の進捗に伴う産業や土地利用の動向、また、関係者の意向や地域の課題を踏まえ、北村地区の地域再編及び地域振興を推進します。

令和2年度  
主な取組み等

北村遊水地事業概要

面積	950ha	（関係自治体：岩見沢市・月形町・新篠津村）
貯水量	4,200万 $\text{m}^3$	事業費 700億円
事業期間	平成24年度～令和8年度	
事業主体	国土交通省北海道開発局	



664万円

## 高齢者・障がい者の冬の暮らし支援事業

総合的な雪対策の推進

**事業の目的** 自力での除排雪が困難な高齢者等の世帯に対し、冬期間における日常生活の安全確保を図ります。  
**事業の概要** 岩見沢市社会福祉協議会と連携し、地域（町会等）の除雪ボランティア活動を支援するとともに、屋根の雪下ろしや間口除雪等を自力で行うことが困難な高齢者世帯等に費用の一部を助成します。

令和2年度

主な取り組み等

総合戦略

- 町会等が実施する除雪ボランティアへの支援
- 【一定の要件を満たす高齢者世帯及び障がい者世帯等への支援メニュー】
- 雪下ろし助成（費用の1/2 上限2万円×2回）
- 間口除雪助成（費用の1/3 上限2万円）
- 定期排雪助成（費用の1/3 上限1.5万円）



4,109万円

## 除排雪事業

総合的な雪対策の推進

**事業の目的** 冬期間の除排雪体制を整え、迅速な道路除排雪を行うことで、安全な交通の確保を図ります。  
**事業の概要** 迅速かつ機動的な除排雪体制の確保のため、除排雪機械の計画的な更新を進めるとともに、地域や事業者との連携を強化し、総合的な雪対策を推進します。

令和2年度  
主な取り組み等

【令和2年度道路除排雪計画】	
道路除雪延長	969km
歩道除雪延長	140km
運搬排雪延長	90km
市民雪堆積場	4か所
除排雪用機械更新	1台



14億3,230万円

## 消防車両整備事業

消防・救急体制の充実

**事業の目的** さまざまな災害に対応するための消防力等の強化を図ります。  
**事業の概要** 消防車両を年次計画で更新し、消防力の強化を図ります。

令和2年度  
主な取り組み等

### 資機材搬送車の更新

- 現行車両
- 平成17年度導入（14年経過）



3,180万円

## 交通安全対策事業

安全・安心な生活環境の確保

事業の目的 交通事故防止のため総合的な交通安全対策に取り組み、幼児から高齢者に対する交通安全教育の充実を図ります。  
 事業の概要 交通安全運動を推進するため、年代に応じた交通安全教室を開催するとともに、交通指導員等による交通安全指導や啓発活動などを実施します。

令和2年度  
 主な取り組み等



- 交通安全推進委員会
- 交通安全啓発活動



- 交通安全教室の開催
- 交通安全指導員、児童交通安全指導員による交通安全指導

1,521万円

## 町会等管理街路灯維持支援事業

安全・安心な生活環境の確保

事業の目的 町会等が管理する街路灯の維持を支援し、犯罪や交通事故の防止など、市民の安全・安心の向上に努めます。  
 事業の概要 町会等が管理する街路灯の設置費及び維持経費の負担軽減を図るとともに、省エネルギー型の街路灯の設置（新設又は切替）を促進します。

令和2年度  
 主な取り組み等

街路灯設置費（新設・切替等）補助率

省エネルギー型灯	7割
ナトリウム灯	5割
蛍光灯及び水銀灯	対象外

省エネルギー型灯設置数の推移

区分	R1(9月末)		R2(見込)	
	灯数	構成比(%)	灯数	構成比(%)
省エネ型灯	5,926	89.54	6,088	91.40
総数	6,618	100	6,661	100

2,015万円

## 消費生活安定向上事業

安全・安心な生活環境の確保

事業の目的 消費者被害の未然防止、及び消費者被害の救済により、安全で安心な市民の消費生活の確保を図ります。  
 事業の概要 消費者センターを核として消費者被害の防止に努めるほか、消費者啓発の充実など、消費者の自立支援と消費者相談の体制強化に努めます。

令和2年度  
 主な取り組み等

- 岩見沢市消費者センター
- 所在地 4条西3丁目1-1  
 であえーる岩見沢4階
- 開設時間 9:00~17:00  
 (土・日・祝・年末年始除く)



- 地域消費者講座の実施
- 巡回啓発展示や街頭啓発
- ホームページなどによる情報発信

639万円

## 市民参画・協働のまちづくり推進事業

地域コミュニティの活性化

事業の目的 市民とともに築くまちづくりを実現するため、市民参画と協働のまちづくりを推進します。  
 事業の概要 まちづくり基本条例の周知活動や推進委員会の運営、条例に基づいた取組みの推進を図るとともに、地域コミュニティの自主性や自立性を尊重し、活動の活性化を支援するための交付事業を行います。

令和2年度  
 主な取り組み等



**組織運営**  
 人材育成、組織力向上を図る事業

**地域づくり推進**  
 地域活性化、課題解決などの事業  
**地域コミュニティ活性化事業交付金**



**生活環境整備**  
 花壇整備、生活環境向上を図る事業

【対象地区】  
 ・地区町会連絡協議会

【交付金額】  
 ・加入世帯数と事業費に応じて積算 上限100万円

1,204万円

## 栗沢文化交流施設整備事業

地域コミュニティの活性化

事業の目的 地域のコミュニティ活動や文化活動を通じ、様々な人々が交流し、笑顔を共有できる場を整備します。  
 事業の概要 栗沢文化交流施設の整備に向けた建設工事を行います。

令和2年度  
 主な取り組み等

### 栗沢文化交流施設

所在地	岩見沢市栗沢町北本町168番36
構造・面積	鉄筋コンクリート造平屋建 1,814.34㎡
施設内容	ホール1、市民活動室3、会議室2、和室2 調理室1、授乳室1
その他	非常用自家発電設備、受水槽



7億8,000万円

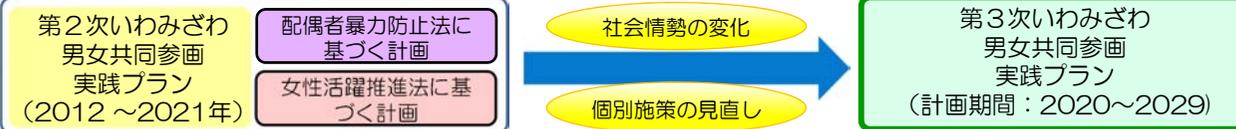
## 男女共同参画社会推進事業

男女共同参画社会の実現

事業の目的 男女共同参画社会の実現に向け、市民と行政の協働により男女共同参画の意識づくりを図ります。  
 事業の概要 見直しを進めてきた第2次いわみざわ男女共同参画実践プランに、女性活躍推進計画、配偶者暴力防止計画を盛り込んだ第3次計画を策定するとともに、講演会開催や情報誌発行などを通じ、男女共同参画の意識啓発を図ります。

令和2年度  
 主な取り組み等

第3次いわみざわ男女共同参画実践プラン（計画期間：2020～2029年）の策定



307万円

# ● みんなが健康で 元気に暮らせるまち

予算のポイント



## 令和2年度予算のポイント

健康寿命延伸事業ほか

健康づくりの推進

### 各種健診等の充実



市民の健康づくり拠点である「いわみざわ健康ひろば」等で、各種健康診査等を実施します。道内トップレベルの低料金でがん検診を受けることができ、WEB予約や協会けんぽとの連携、あいのりバスツアー健診、働き盛り世代等のための早朝健診など、受診しやすい環境づくりにも、積極的に取り組んでいます。

健康福祉部健康づくり推進課

健康経営都市推進事業

健康づくりの推進

### 健康経営都市の推進

生活・健康づくりサービスの提供基盤の構築や、農・食・健康を連動させた新しい健康関連産業の創出など、北大COIと連携し、産学官金が一体となって、市民の健康を支える「健康コミュニティ」を推進します。新たに岩見沢市版「健康白書」の作成や健康づくりの絵本の制作、健康予報やげんき発見ドックの拡充、未病への取り組みなど、健康経営都市を推進します。



健康福祉部健康づくり推進課

共生のまちづくり推進事業

障がい者福祉の充実

### 障がい者等の災害対策支援



災害時に備え、在宅で医療機器を使用する障がい者等へ発電機や蓄電池等の非常用電源装置の購入費用を助成します。

健康福祉部福祉課

新市立総合病院建設事業ほか

地域医療体制の充実

### 地域医療の充実に向けて



質の高い医療サービスを提供するため、医療機器を計画的に整備・更新するとともに、地域センター病院として良質で安全・安心な医療を提供するため、新病院の建設に向けた準備を進めます。

市立病院事務部管理課

## 市民の健康づくり拠点「いわみざわ健康ひろば」



岩見沢市3条西4丁目1 第2ポルタビル1階  
開館時間 10:00~17:00 (日・祝・年末年始休館)  
電話 0126-35-5138

- 毎日 血圧・体組成・血管年齢・骨健康度・肌年齢の測定。
- 火曜日 健康チェックの日。測定や保健師などによる健康相談。
- 水曜日 シニアのための介護予防体操教室と保健師等による講話。
- 木曜日 北大COIの日。乳幼児健康測定や健康講座など。
- 月1回 フードデイ。地元食材を使った健康メニューの紹介や試食。

いずれも無料

※食材費等の実費相当分をご負担いただく場合があります。



## 北海道大学COI

COI（センター・オブ・イノベーション）とは、文部科学省・科学振興機構が実施している研究開発支援プログラムです。北海道大学COIは、「食と健康の達人」をテーマに、「美味しい食と楽しい運動」で健康で笑顔あふれる幸せな生活を実現するため、北海道大学を中心に30社以上の企業によるプロジェクトです。自治体では岩見沢市のみを実証フィールドとして、研究開発に取り組んでいます。

市民一人ひとりが生きがいをもって元気で健康に暮らすことができれば、まち全体が元気になります。誰もがいつまでも健やかで生き生きと暮らすことができるよう、市民の健康づくりや高齢者・障がい者福祉、地域医療の充実に努め、地域全体で市民の元気で健康な生活を支える「健康コミュニティ」を推進します。

### 健康づくりの推進

- **保健総務管理事業** 拡充 1,606万円 13P  
「いわみざわ健康ひろば」を拠点とした健康づくり
- **健康寿命延伸事業** 拡充 7,927万円 14P  
健康相談や健康教室など健康寿命の延伸を目指す
- **健康経営都市推進事業** 総 拡充 2,648万円 17P  
産学官金の連携による健康コミュニティを推進
- **疾病予防推進事業** 拡充 1億8,246万円 18P  
検診や予防接種を実施し、感染症の発生・蔓延を予防

### 高齢者福祉の充実

- **高齢者・障がい者の見守り支援事業** 618万円 19P  
緊急時の消防への通報や現場かけつけ、健康相談を実施
- **介護サービス利用者負担軽減事業** 1,140万円 20P  
低所得者の介護サービスの利用者負担の一部軽減
- **市民後見推進事業** 165万円 21P  
成年後見制度の周知や市民後見人の養成

- **高齢者のげんきづくり** 拡充  
**支援事業** 2,163万円 22P  
高齢者の「げんきづくり」につながる事業に対する支援
- **長寿祝金事業** 262万円 23P  
白寿を迎える方を対象に、3万円及び祝状を贈呈
- **地域支援事業** 拡充 5億7,804万円 24P  
地域で暮らす高齢者への地域包括ケアシステムの構築

### 障がい者福祉の充実

- **障害者自立支援給付事業** 30億9,517万円 25P  
障害福祉サービスや医療費の助成、障がい児の通所支援
- **共生のまちづくり** 総 拡充  
**推進事業** 1億6,481万円 26P  
障がい者等の支援や芸術祭、共生のまちづくり構想の調査

岩見沢アール・ブリュット芸術祭2019



## 地域福祉の推進

- **社会福祉協議会運営補助事業** 6,244万円 28P  
社会福祉協議会の安定的な運営と事業の充実を支援
- **民生委員児童委員協議会  
運営費交付等事業** 2,470万円 29P  
地域福祉の推進を担う、民生委員・児童委員の活動を支援

## 地域医療体制の充実

- **医療機械器具等整備事業** 1億5,942万円 35P  
循環器用超音波画像診断装置や温冷配膳車の整備更新
- **新市立総合病院建設事業** 2,700万円 36P  
新病院建設に向けた基本計画の策定

## 社会保障制度の適正な運営

- **生活困窮者自立促進支援事業** 2,556万円 30P  
生活困窮者の相談受付や自立支援等、学習支援を実施
- **生活保護運営事業** 3,691万円 31P  
生活習慣病の重症化予防等のための健康管理支援を実施
- **特定健康診査等事業** 6,296万円 32P  
生活習慣病の予防、早期発見のため、特定健康診査を実施
- **保健衛生普及事業** 4,120万円 33P  
人間ドック・脳ドックの助成、がん検診（無料）を実施
- **データヘルス事業** 1,765万円 34P  
糖尿病等の重症化予防、多受診者の保健指導等を実施



まもる健康  
つくる健康  
つなぐ健康



ささえる福祉  
つながる福祉  
さんかする福祉

## 保健総務管理事業

健康づくりの推進

事業の目的 「いわみざわ健康ひろば」を健康づくりの拠点に、市民の笑顔あふれる幸せな生活の実現を目指します。  
事業の概要 定期的な健診、気軽に受けられる健康チェック、楽しみながら体験できる健康イベントなどを実施し、市民が健康状態を把握でき、健康相談を受けられる環境をつくります。

令和2年度  
主な取り組み等

拡 充



市民のセルフヘルスケアの推進や健康づくりの拠点である「いわみざわ健康ひろば」の運営を通じて、市民一人ひとりの健康づくりを支援します。

シニアのための  
介護予防体操教室

毎週水曜日 **NEW**

音楽健康指導士による介護予防  
体操+保健師等によるミニ講和

(うち健康ひろば関係 432万円)

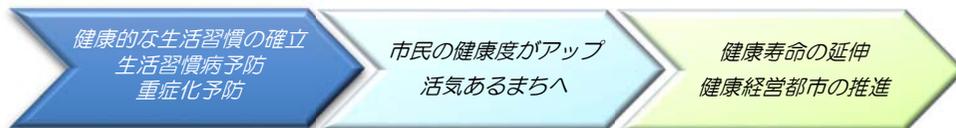
**1,606万円**

## 健康寿命延伸事業 (1/3)

健康づくりの推進

事業の目的 いつまでも健康で生きがいを持ち、住み慣れたまちで暮らすことができるよう健康寿命の延伸を目指します。  
事業の概要 心身の健康に関する個別の相談で必要な指導助言を行います。また、市民が自分にあった健康づくりを実践することができるよう健康教室を開催します。

令和2年度  
主な取り組み等



- ・訪問指導 ・健康相談 ・「ひゃっぴい体操」教室などの実施
- ・北海道教育大学岩見沢校と連携した講座 ・健康教室 などの実施



(うち訪問指導事業 115万円  
健康相談事業 480万円  
健康教育事業 137万円  
教育大学連携事業 10万円  
健康体操推進事業 86万円)

**7,927万円**

## 健康寿命延伸事業 (2/3)

健康づくりの推進

事業の目的 いつまでも健康で生きがいを持ち、住み慣れたまちで暮らすことができるよう健康寿命の延伸を目指します。  
事業の概要 健康ひろば等で各種健康診査を実施します。特定年齢を対象に「子宮・乳がん検診無料クーポン券」を配付します。後期高齢者の健康を支援するため、人間ドック等費用の一部助成及び歯科健診を実施します。

令和2年度  
主な取り組み等

拡 充

受診率向上の取組み

※道内トップレベルの低料金で各種健康診査を実施します。

- 健診WEB予約やメールによる受診勧奨
- あいのりバスツアー健診の開始
- 保健師の家庭訪問による受診勧奨
- 防災メールサービスを使った勧奨



(うち健康診査事業 1,372万円  
がん検診事業 4,157万円  
高齢者健診事業 929万円)

**7,927万円**

## 健康寿命延伸事業 (3/3)

健康づくりの推進

事業の目的  いつまでも健康で生きがいを持ち、住み慣れたまちで暮らすことができるよう健康寿命の延伸を目指します。  
 事業の概要  すべての市民が心身の健康を保ち安心して暮らせるよう、地域づくりを支える施策を推進します。各健康づくり支援事業を連携させながら、市民が主体となる健康づくり・仲間づくりを支援します。

令和2年度  
 主な取り組み等

拡 充

### ◆健康ポイント事業

健診受診などにポイントを付与し、楽しみながら健康づくりができるよう支援します。

### ◆健康まつり事業

食と健康をテーマにしたイベントを実施します。  
 ・健康料理の紹介  
 ・COI事業の紹介  等

### ◆AED設置施設登録制度推進事業

・アプリを活用した設置場所の周知  
 ・消防との連携



(うち健康づくり推進委員会 57万円  
 健康まつり 197万円  
 健康ポイント 375万円  
 AED 12万円)

7,927万円

## 健康経営都市推進事業

健康づくりの推進

事業の目的  「人もまちも企業も元気で健康」な地域社会の形成に向け、産学官金の連携により、健康経営都市を推進します。  
 事業の概要  産学官金の連携のもと、生活・健康づくりのサービスを提供するための基盤構築をはじめ、「農・食・健康」の連動による産業の創出に向けた取組みを進めます。

令和2年度  
 主な取り組み等

総合戦略

拡 充



### 3つの「新」でつくる「健康経営都市」

#### 新しい地域

生活・健康づくりサービス提供のための基盤（オープンプラットフォーム）構築

#### 新しい生活

健康予報システムのサービス化に向けた取組み

#### 新しい産業

農・食を連動させた新しい健康関連産業の創出

クチトレ



口や口の周りの筋力を高める専用器具

2,648万円

## 疾病予防推進事業

健康づくりの推進

事業の目的  市民が健康に暮らせることを目的に、感染症の発生蔓延を予防します。  
 事業の概要  予防接種法に規定する各種予防接種を行います。また、成人の風しん予防接種を行います（抗体価の低い方）。エキノコックス症検診と結核検診を行い、早期発見により早期治療へ繋がります。

令和2年度  
 主な取り組み等

拡 充



疾病・感染症の発症及びまん延を予防し、健康な生活を送ることができるよう、定期の予防接種等を実施します。

各種予防接種

→ ロタウイルス（感染性胃腸炎）R2より追加

各種検診

→ エキノコックス症検診、結核検診

1億8,246万円

## 高齢者・障がい者の見守り支援事業

高齢者福祉の充実

事業の目的 病弱な高齢者・障がい者世帯が安心して地域で暮らすことができるよう支援します。  
 事業の概要 緊急時の消防への通報や現場へのかけつけ、看護師等専門職による24時間相談などの民間サービスを利用する際の費用の一部を助成します。

令和2年度  
 主な取り組み等



【緊急通報サービス助成】

病弱な高齢者・障がい者の低所得者世帯を対象として、民間事業者が提供する緊急通報サービスの利用料の一部を助成

618万円

## 介護サービス利用者負担軽減事業

高齢者福祉の充実

事業の目的 所得の少ない要介護（要支援）の方が安心して介護サービスを受けられるよう利用者負担の軽減を図ります。  
 事業の概要 訪問介護（ホームヘルプ）及び社会福祉法人等が提供する介護サービスの利用者負担の一部を軽減します。

令和2年度  
 主な取り組み等

訪問介護等サービス利用者負担軽減事業（市単独事業）



【概要】 訪問介護の利用者負担(1割負担分)を軽減  
 【対象】 市民税非課税世帯  
 【内容】 利用者負担の1/2を軽減  
 令和2年度予算額 852万円  
 ※適用を受けるには申請手続きが必要です。

社会福祉法人等による利用者負担の軽減事業



【概要】 社会福祉法人等が行う介護サービスの利用者負担を軽減  
 【対象】 市民税非課税世帯  
 ※年収、預貯金額、保有資産、扶養に関する要件あり。  
 【内容】 利用者負担(1割分)・食費・居住費の1/4を軽減  
 令和2年度予算額 288万円

1,140万円

## 市民後見推進事業

高齢者福祉の充実

事業の目的 認知症高齢者や知的・精神障がい者等が安心して暮らし続けることができるよう、市民後見人の活動を支援します。  
 事業の概要 成年後見に関する相談や手続きの支援、普及啓発を図るとともに、市民後見人を要請します。

令和2年度  
 主な取り組み等

【成年後見制度の種類】

種類	対象の方
後見	判断能力がほとんどない方
保佐	判断能力が著しく不十分な方
補助	判断能力が不十分な方

成年後見人の養成

- ① 市民後見人養成のための研修の実施
- ② 市民後見人の活動を安定的に実施するため、成年後見支援センターの運営
- ③ 市民後見人の適正な活動のための支援
- ④ その他、市民後見人活動の推進に関する事業



165万円

## 高齢者のげんきづくり支援事業

高齢者福祉の充実

事業の目的 高齢者の「げんきづくり」につながる事業を実施します。

事業の概要 岩見沢市老人クラブ連合会や町内会、老人クラブなどが実施する地域の自主的な活動に対し助成します。

令和2年度  
主な取り組み等

拡 充

高齢者の生きがいと健康づくりに対する助成

・健康ひろばを活用した健康講座と交流や外出を  
組み合わせた取組みなど、社会参加につながる  
活動を支援します。



筋トレ講習・ロコモ予防・北大介護予防  
【新規】 【新規】 【拡充】

老人クラブ活動/敬老会開催に対する助成

・地域で活動する老人クラブの活動や町会が  
開催する敬老会を支援します。



2,163万円

## 長寿祝金事業

高齢者福祉の充実

事業の目的 高齢者に対し、その長寿を祝福し、敬老の意を表するとともに、高齢者福祉の向上を図ります。

事業の概要 市内に1年以上居住している、数え年齢99歳（白寿）の方に3万円及び祝状を贈呈します。

令和2年度  
主な取り組み等

「百」の字から一を引くと「白」になることに  
由来する『白寿』のお祝いとして実施

9/1現在、本市に1年以上住民登録がある方を対象



262万円

## 特別会計介護保険費（保険事業勘定）地域支援事業

高齢者福祉の充実

事業の目的 高齢者が要介護状態になることを予防し、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援します。

事業の概要 高齢者の介護予防や社会参加に向けた取組み、介護と医療の連携や認知症の方への支援などを一体的に推進しながら、地域で暮らす高齢者の方への支援体制（地域包括ケアシステム）構築に取り組めます。

令和2年度  
主な取り組み等

拡 充

介護予防・日常生活支援総合事業

訪問・通所サービス、介  
護予防ケア、体操教室

包括的支援事業

認知症カフェ運営助成  
センター運営（相談）

任意事業

福祉用具・住宅改修支援、  
認知症サポーター養成



地域包括ケア  
システムの構築

5億7,804万円

## 障害者自立支援給付事業

障がい者福祉の充実

事業の目的 障がいのある人が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう必要な給付を行います。  
 事業の概要 ヘルパーの利用や施設入所等の福祉サービス、失った機能を補う補装具の支給、障がいを軽減等するための医療費の助成、子どもの発達と療育を促す障害児通所支援等を行います。

令和2年度  
主な取組み等

**障害福祉サービス**（日常生活の支援）  
・ヘルパー、グループホーム利用など

**自立支援医療**（医療費の助成）  
・血液透析、人工関節置換術など



**補装具**（用具の購入支援）  
・義肢、装具、補聴器、車椅子など

**障害児通所支援**（日常生活の指導等）  
・市独自で0才～18才まで完全無償化

30億9,517万円

## 共生のまちづくり推進事業（1/2）（うち障害者自立推進事業）

障がい者福祉の充実

事業の目的 障がいの有無に関わらず、互いに支え合い、安心して暮らせる共生のまちづくりを推進します。  
 事業の概要 バリアフリーの推進や障がいの特性に合わせた施策を展開し、社会参加しやすい環境の整備と権利擁護に努め、また、障がいを理由とする差別や偏見などの解消に向け、理解と促進を図ります。

令和2年度  
主な取組み等

**「だれもが自分らしく地域の中で暮らせる共生のまちづくり」**

第2期岩見沢市障がい者福祉計画（H27～R2）

- 4つの基本目標
- (1) 地域における生活支援体制の充実
  - (2) 障がい児支援体制の充実
  - (3) 自立と社会参加の促進
  - (4) バリアフリーの地域づくりの実現

基本目標の達成に向けて  
各種の取組みを展開



障がい者等の災害対策支援

災害時に備え、在宅で医療機器を使用する障がい者等への非常用電源装置等の購入を助成

1億5,313万円

総合戦略

拡 充

## 共生のまちづくり推進事業（2/2）（うち障害者文化芸術活動支援事業）

障がい者福祉の充実

事業の目的 障がいのある人の芸術作品等を通じて市民の障がいへの理解を深め、共生のまちづくりを推進します。  
 事業の概要 いわみざわハート&アート展、2020アール・ブリュット芸術祭（仮称）を開催します。また、市役所本庁舎やいわみざわ健康ひろばで作品の常設展示を行い、アール・ブリュット作品の鑑賞機会を提供します。

令和2年度  
主な取組み等

**2020岩見沢アール・ブリュット芸術祭**

（2019実施内容）



- ・舞台芸術  
「瑞宝太鼓」「湖南ダンスカンパニー」
- ・日本のアール・ブリュット  
「KOMOREBI」展
- ・国際研究フォーラム
- ・バリアフリー映画上映 ほか

**アール・ブリュット作品常設展示**

（常設展示）岩見沢市役所本庁舎、いわみざわ健康ひろば  
（公募型作品展）いわみざわハート&アート展を開催

**共生のまちづくり**

共生のまちづくり構想の策定に向けた調査研究を進めます

1,168万円

総合戦略

## 社会福祉協議会運営補助事業

地域福祉の推進

事業の目的 社会福祉協議会と連携し、地域福祉の推進を図ります。

事業の概要 社会福祉協議会の安定的な運営と事業の充実のため、補助金を交付します。

令和2年度  
主な取り組み等

### 社会福祉協議会とは

社会福祉法第109条に規定する「地域福祉の推進を図ること  
目的とする団体」として、市や市民、ボランティアや福祉団  
と協働して地域福祉を推進する役割を担っています。



6,244万円

## 民生委員児童委員協議会運営費交付等事業

地域福祉の推進

事業の目的 民生委員児童委員協議会の運営を支援し、地域福祉の推進を図ります。

事業の概要 民生委員児童委員協議会の運営及び民生委員活動の円滑化のために、交付金を交付します。

令和2年度  
主な取り組み等

### 民生委員・児童委員の概要

- 地域の中から選ばれ、その地域住民の見守りや相談・支援にあたります。
- 全ての「民生委員」は「児童委員」を兼ね、子どもの見守りや子育て支援にも携わります。



2,470万円

## 生活困窮者自立促進支援事業

社会保障制度の適正な運営

事業の目的 生活困窮者が困窮状態から脱却できるように、相談支援・就労準備支援・小中学生の学習支援を行います。

事業の概要 岩見沢市生活サポートセンター「りんく」で生活困窮者の相談受付・自立支援を行います。また、生活保護受給世帯等の小中学生に対し、少人数学習教室により学習支援を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

### 自立相談支援事業

就労準備支援プログラムなどにより「生活」や「仕事」での困りごとを一緒に解決します。



### 学習支援事業

貧困の連鎖からの脱却を目指して補習教室を実施します。

- 【対象者】・生活保護受給世帯の小学3年生～中学3年生
- ・りんく支援世帯の小学3年生～中学3年生
- 【科目】・英語、数学、国語のうち2科目

2,556万円

## 生活保護運営事業（うち被保護者健康管理支援事業）

社会保障制度の適正な運営

事業の目的 被保護者の健康管理支援に取り組むことで、健康寿命の延伸と自立の助長を目指します。

事業の概要 診療報酬明細書（レセプト）と健康診査データ等を活用し、糖尿病等の生活習慣病の重症化予防に向け、保健指導等の健康管理支援を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

- ①健診受診勧奨（ケースワーカー）
- ②医療機関受診勧奨（ケースワーカー・保健師）
- ③生活習慣病等に関する保健指導・生活支援

疾病の早期発見  
重症化予防  
生活習慣の改善

健康寿命の延伸  
自立の助長

- ④主治医と連携した保健指導・生活支援
- ⑤頻回受診指導（主治医・嘱託医と協議後、適切でない場合、指導）



（うち重症化予防等の健康管理支援事業 532万円）  
**3,691万円**

## 特別会計国民健康保険費 特定健康診査等事業

社会保障制度の適正な運営

事業の目的 メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査等を無料で実施し「健康寿命」の延伸を目指します。

事業の概要 糖尿病等の生活習慣病の予防、早期発見のため、特定健康診査を実施します。その結果、メタボリックシンドローム該当者等に対して、生活習慣の改善に向けた特定保健指導を実施します。

令和2年度  
主な取り組み等

- 対象** 40歳から74歳までの国保加入者
- 料金** 無 料
- 検査内容** 血液検査、尿検査、血圧測定、身長、体重及び腹囲測定、診察及び問診

市独自の検査項目  
尿酸、クレアチニン



メタボリックシンドロームの場合

健康リスクの度合いに応じ**特定保健指導**

- リスク**
- 小⇒情報提供・健康づくりサポート
  - 中⇒上記に加えて動機づけ支援
  - 大⇒積極的支援

**6,296万円**

## 特別会計国民健康保険費 保健衛生普及事業

社会保障制度の適正な運営

事業の目的 人間ドック等の助成及び各種がん検診の無料化を行い、疾病の早期発見に努め、健康寿命の延伸を図ります。

事業の概要 人間ドック・脳ドックの助成、各種がん検診、歯科検診を無料で実施します。

令和2年度  
主な取り組み等

国保加入者に対して検診を実施

- 人間ドック 腹部超音波検査ほか20項目
- 脳ドック MRI・MRA検査等
- 歯科健診 個別健診



●各種がん検診等

- ・胃がん検診 ～胃バリウム検査
- ・肺がん検診 ～胸部エックス線撮影
- ・大腸がん検診 ～便潜血検査
- ・前立腺がん検診 ～血液検査
- ・子宮がん検診 ～視診、内診、細胞診
- ・乳がん検診 ～マンモグラフィ撮影
- ・肝炎ウィルス検診～血液検査



**4,120万円**

## 特別会計国民健康保険費 データヘルス事業

社会保障制度の適正な運営

事業の目的 データヘルス計画に基づく保健事業の実施により、医療費の適正化と「健康寿命」の延伸を目指します。

事業の概要 診療報酬明細書（レセプト）と特定健康診査のデータを分析、活用したデータヘルス計画に基づき、糖尿病等の重症化予防、多受診者の保健指導等を行い医療費の適正化を図ります。

令和2年度  
主な取り組み等

### ■データヘルス計画（H30～R5）に基づく保健事業等

- 服薬情報通知事業
- 重症化予防事業（糖尿病・高血圧）
- ジェネリック医薬品利用促進事業
- 重複頻回受診者等指導事業
- 医療機関受診勧奨事業
  - ・健診異常値放置者等
  - ・慢性閉塞性肺疾患（COPD）
- 薬剤併用禁忌情報提供事業
- 国保健康教室



1,765万円

## 病院事業会計 医療機械器具等整備事業

地域医療体制の充実

事業の目的 高度な医療を提供するために不可欠な医療機械器具等の整備・更新を行い、診療体制の充実を図ります。

事業の概要 総合病院の循環器用超音波画像診断装置（心エコー）ほか全21品目、栗沢病院の温冷配膳車等の整備・更新を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

### 【令和2年度 主な整備予定】

- 超音波画像診断装置（総合病院）
- 温冷配膳車（栗沢病院）



1億5,942万円

## 病院事業会計 新市立総合病院建設事業

地域医療体制の充実

事業の目的 地域センター病院として、今後も良質で安全・安心な医療を提供するため、新病院の建設に向けた準備を進めます。

事業の概要 現総合病院本館の老朽化・狭隘化などの課題を克服し、高度化・多様化する地域の医療ニーズへの対応や療養環境の確保を図るため、新病院の建設に向けた取り組みを行います。

令和2年度  
主な取り組み等



### 【市立総合病院本館 概要】

供用開始	昭和59年、60年
延床面積	21,945.35㎡
敷地面積	30,108㎡
病床数	484床
駐車台数	約620台

基本構想に基づき、新病院の規模や各部門の整備など、設計の諸条件を具体的に検討する「基本計画」の策定を行います。

2,700万円

# ● 活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち

予算のポイント



## 令和2年度予算のポイント

### ICT農業普及促進事業 農林業の振興 スマート農業の普及促進



「スマート農業加速化実証プロジェクト」など先行的な取り組み成果の社会実装に向け、技術研修などの普及啓発活動やドローンなど新技術導入に関する導入効果・経済分析等を実施します。

農政部農務課

### プレミアム付建設券発行支援事業 商工業の振興と中心市街地の活性化 プレミアム付建設券



市内建設業の受注機会確保や市内で持家に居住する世帯の定住促進を図るため、自主的に「プレミアム付建設券」を発行する経済団体、建設業団体等に対し、事業費の一部を支援します。

経済部商工労政課

### 創業支援事業 商工業の振興と中心市街地の活性化 創業支援



市内経済団体、金融機関、関係創業支援機関等との連携により、創業希望者に対して、窓口相談、創業塾、融資相談等による創業支援を実施します。

- ・創業塾  
6月、7月：4日間（定員15名）  
1月、2月：4日間（定員15名）

経済部商工労政課

### 北村温泉施設整備事業 地域資源を活かした観光の振興 北村温泉施設の大規模改修



大規模改修を実施し、老朽化設備の更新とともに温泉の魅力向上及び近隣温泉との競争力を高め、地域住民の更なる利用促進、また観光客の増加及び収益の向上を目指します。

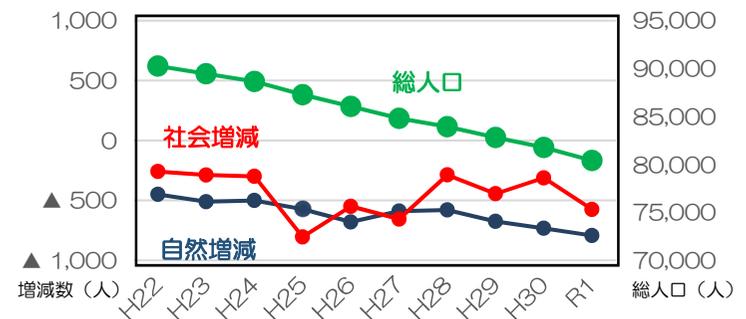
経済部観光物産振興課

## 岩見沢市の人口社会動態（転入・転出）

右のグラフは、平成22年から令和元年までの各年12月末の総人口と、1年間の自然動態（出生と死亡）、社会動態（転入と転出）の推移を表したものです。

自然動態、社会動態ともに差引はマイナスで推移しており、人口減少の抑制に向けて平成28年1月より「岩見沢市総合戦略」を策定し、雇用や子育て、移住・定住などの施策に取り組んでいます。

社会動態では平成30年には改善が見られたものの、令和元年では転出超過が拡大しています。



人口減少の克服には、経済の活性化や定住・交流人口の増加による地域の活力の創出が不可欠です。関係団体や事業者とも連携し、農業・商工業の振興を図るとともに、新産業の創出や企業立地を推進し、雇用の拡大に努めます。また、観光の振興や中心市街地の活性化を通じた賑わいの創出を図るとともに、移住・定住の促進に向けた多様な施策を展開します。

## 農林業の振興

- **担い手・農業法人等育成支援事業** 803万円 37P  
暗さよ整備への支援や農地の集積に対する支援
- **新規就農・農業後継者育成支援事業** 1,775万円 38P  
新規就農者に対する各種支援による育成・確保 総 拡充
- **地産地消等所得向上対策事業** 729万円 39P  
消費者へのPR、販路拡大による農業者の所得向上を図る
- **産地づくり推進事業** 2,456万円 40P  
収量・品質が低下している玉葱の生産改善に向けた取組み
- **ICT農業普及促進事業** 650万円 41P  
スマート農業の社会実装に向けた実証・経済評価等の実施 総
- **地域産業協働促進事業** 300万円 42P  
企業と連携した新規農産物の導入や試験栽培等の取組支援 総
- **鳥獣対策事業** 1,680万円 43P  
鳥獣等の捕獲・駆除の実施や侵入防止柵等の対策を推進
- **土地基盤整備事業** 7,574万円 44P  
基幹的排水路の施工等を進め、農業経営の安定を図る

- **国営造成施設管理体制整備促進事業** 8,122万円 45P  
農業水利施設等の維持・補修を支援
- **多面的機能支払・環境保全向上対策事業** 6億8,744万円 46P  
環境負荷低減と環境保全効果の高い営農活動を支援
- **用排水施設維持管理事業** 5億4,575万円 47P  
農業用排水路及び排水機場の維持管理
- **林業振興事業** 2,641万円 48P 拡充  
森林の持つ公益機能の発揮と森林資源の循環を促進

## 商工業の振興と中心市街地の活性化

- **商工金融円滑化事業** 17億7,546万円 49P  
中小企業の円滑な資金調達に資する融資制度
- **創業支援事業** 1,250万円 50P  
創業希望者に対する相談・創業塾・融資相談等の支援 総
- **プレミアム付建設券発行支援事業** 6,500万円 51P  
経済団体等が自主的に行うプレミアム付建設券発行を支援 総

● 中心市街地活性化対策事業 (総) 3,497万円  
イベント事業や魅力ある商店街づくりに向けた支援

52P

● ポルタビル利用促進事業 1億3,486万円  
施設の安全性や利便性向上、長寿命化に向けた工事等

53P

### 新産業の創出と企業立地の推進

● 新産業創出促進事業・企業立地推進事業 (総) 1,726万円  
地域の特性を活かして行う事業や新規創業者への支援

54P

### 雇用の拡大と就業環境の充実

● 職業能力向上事業 (総) 1,074万円  
中小企業が雇用する労働者の職業訓練の実施、育成支援

55P

### 地域資源を活かした観光の振興

● 観光振興戦略推進事業 (総) 1,390万円  
観光協会への支援、観光プロモーションの強化

56P

● ふるさと毛陽地域振興事業 (総) 5,632万円  
メープルロッジの充実、アクティビティの整備

57P

● 北村温泉施設整備事業 (総) 新規 5億円 58P  
施設の大規模改修及び温泉の魅力向上、利用促進

### 移住・定住の促進

● シティプロモーション推進事業 (総) 1,400万円 59P  
ラジオを中心とした情報発信により、居留意欲の向上を図る

● 地域おこし推進事業 524万円 60P  
「地域おこし推進員」を配置し、地域活動を展開

● 移住定住促進事業 (総) 4,126万円 61P  
住宅購入の支援や体験住宅など移住の促進を図る

### 国際・地域間交流の推進

● 国際交流推進事業 732万円 64P  
姉妹都市への訪問団派遣や国際交流員（CIR）の招致



## 担い手・農業法人等育成支援事業

農林業の振興

事業の目的 地域農業の担い手の育成・確保や人・農地プランに位置付けられた中心経営体等への農地の集積を図ります。  
事業の概要 振興作物等の安定生産に必要な暗きょ整備への支援や農地の集積に対する支援を行います。

令和2年度  
主な取組み等

- ◇振興作物等の安定生産に必要な暗きょの敷設に対して支援
- ◇担い手への農地集積・集約化に協力する農地の出し手に対して支援
- ◇海外及び国内先進地への視察や活動を支援



803万円

## 新規就農・農業後継者育成支援事業

農林業の振興

事業の目的 地域農業の維持・発展に不可欠な担い手となり得る農外からの新規参入者など、新規就農者の育成・確保を図ります。  
事業の概要 新規就農者に対し、市の新規就農サポート事業や新規参入支援事業、及び国の農業次世代人材投資事業により支援を行います。

令和2年度  
主な取組み等

新規就農サポート

短期研修支援、就農進学支援、就農技術習得支援、家賃助成支援、受入農家支援、雇用就農等支援、大型免許取得支援【拡充】

総合戦略

新規参入支援

経営安定支援、農用地取得支援、農用地賃借料支援、公租公課相当額支援、住宅取得等支援、ビニールハウス等導入支援、圃場整備支援

拡充

新規就農者確保

国の農業次世代人材投資事業により支援



1,775万円

## 地産地消等所得向上対策事業

農林業の振興

事業の目的 農産物の地産地消、消費拡大、付加価値向上に向けた取組みを進め、農業者の所得向上につなげます。  
事業の概要 農産物消費拡大推進協議会を中心に、首都圏・札幌圏消費拡大事業の推進や道東2市との産地間交流の充実等を図り、市民など消費者へのPR、販路拡大等による農業者の所得向上や生産者の意欲向上に資する事業を実施します。

令和2年度  
主な取組み等

地産地消推進強化

地産地消マップの作成、地場農産物の消費拡大・キタノカオリブランド力向上PR など

地場農産品流通等支援

首都圏・札幌圏消費拡大事業の推進、農業関係団体等が行う消費・流通促進の取組み支援

産地間流通等支援

釧路市、紋別市との交流事業及び販路拡大事業の推進



(うち地産地消・消費  
拡大等事業関係 479万円)

729万円

## 産地づくり推進事業（うち玉葱生産改善事業補助金）

農林業の振興

事業の目的 岩見沢産農産物の生産振興及び産地化を図ります。

事業の概要 生産者の所得向上を図るため、連作障害や気象条件の変動等を起因として収量・品質が低下している玉葱の生産改善に向けた取組みを推進します。

令和2年度  
主な取組み等

玉葱の生産改善に向けた取組みを支援

- ◇輪作の推進
  - 30,000円/10a以内
- ◇排水性・起伏の改善
  - 1/2以内（30万円上限）



起伏改善の効果

（うち玉葱生産改善  
事業補助金 1,500万円）  
**2,456万円**

## ICT農業普及促進事業

農林業の振興

事業の目的 基幹産業である農業の持続性確保に向け、「スマート農業」の社会実装を促進します。

事業の概要 農作業の省力化・効率化や作物の品質向上など地域農業の競争力強化を目指し、「スマート農業」に関する普及啓発活動や社会実装に向けた実証・経済評価等を行います。

令和2年度  
主な取組み等

ドローンなど新技術導入に関する経済評価検証

- 関連技術研修などスマート農業に関する普及啓発
- 国プロ（スマート農業加速化実証プロジェクト）による検証技術の社会実装に向けた経済評価分析



**650万円**

総合戦略

## 地域産業協働促進事業

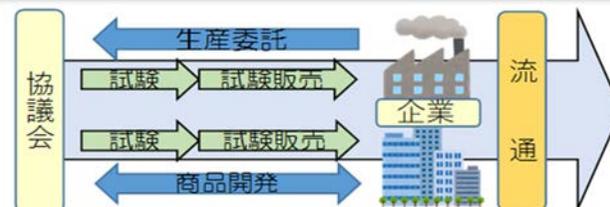
農林業の振興

事業の目的 既存農産物等と企業との協働を促進し、農業所得の向上と地域経済の活性化及び安定した雇用の創出を目指します。

事業の概要 企業との協働により「岩見沢市農業所得向上等協働促進協議会」が進める新規農産物の導入や試験栽培及び商品開発、販路拡大等の取組みに支援を行います。

令和2年度  
主な取組み等

- ・農産物の生産委託による試験栽培支援
- ・規格外野菜等を用いた新たな商品及び販路開拓支援
- ・生産者と企業の連携による試験加工及び試験販売支援



**300万円**

総合戦略

## 鳥獣対策事業

農林業の振興

事業の目的 エゾシカやアライグマなど、農林産物や生活環境に被害を及ぼす有害鳥獣の捕獲・駆除を行い、被害軽減を図ります。  
事業の概要 猟友会等による捕獲・駆除の実施と岩見沢市有害鳥獣対策協議会における、捕獲研修会、侵入防止柵の設置等を推進します。

令和2年度  
主な取り組み等

- ◇猟友会等による有害鳥獣駆除事業  
鳥獣被害対策実施隊報酬、捕獲駆除報償費、捕獲ワナの整備・修繕等、鳥獣駆除委託業務
- ◇有害鳥獣侵入防止柵設置支援
- ◇協議会による捕獲・駆除の支援



1,680万円

## 土地基盤整備事業

農林業の振興

事業の目的 土地基盤の総合的な整備を進め、生産コストの低減や生産性の向上と農業経営の安定を図ります。  
事業の概要 土地基盤整備の実施において、地域の基幹的排水路等の施工や基盤整備後の各施設の維持管理、条件整備等に対する支援を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

- ◇耕地利用高度化推進事業  
レーザーレベラー（耕地面を平らに均す機具）を農家に貸付け、圃場の水平・均平を保ち、生産コストの軽減・省力化、農産物の品質向上を図る
- ◇国営緊急農地再編整備事業  
換地計画書の作成や地元説明会の運営等を行う

レーザーレベラー（均平作業）



7,574万円

## 国営造成施設管理体制整備促進事業

農林業の振興

事業の目的 農業水利施設の管理体制の脆弱化に対応するため、農業水利施設等の管理体制の整備・強化に対する支援を行います。  
事業の概要 土地改良区組合員及び地域住民に対する技術指導や啓蒙普及を通じ適切な管理体制を構築し、頭首工、貯水池、溝路、揚水機場等の維持、補修費（維持管理事業）に対する補助を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

### 適切な管理水準を確保するための体制の整備・強化

- ◇多面的機能を有する農業水利施設の管理体制を整備
- ◇施設管理費の一部を助成し、農家負担の軽減を図る



8,122万円

## 多面的機能支払・環境保全向上対策事業

農林業の振興

事業の目的 地域共同による保安全管理活動と環境負荷低減と環境保全効果が高い営農活動を支援します。

事業の概要 農業者の地域共同による、農地、水路、農道等の地域資源の基礎的保全活動、地域資源の質的向上を図る共同活動や、化学肥料・農薬の5割低減等と環境保全効果の高い営農活動の取組みを支援します。

令和2年度  
主な取組み等

- 地域共同で行う「農地の維持管理」や「用水路の維持補修」の取組みに対する支援
  - ◇法面の草刈り、水路の泥上げ、農道砂利補充等の取組み
- 環境保全効果の高い営農活動に対する支援
  - ◇作物への緑肥等の作付、化学肥料等を使用しない取組み
  - ◇発生対応型害虫防除技術を導入する取組み



6億8,744万円

## 用排水施設維持管理事業

農林業の振興

事業の目的 農地防災に万全を期すとともに、農業の生産性の向上と農業経営の安定を図ります。

事業の概要 集水路等の基幹排水施設の土砂上げやコルゲート管等の改修・補修、南利根別排水機場の機能向上に向けた整備の実施など、農業用排水施設及び排水機場の適正な維持管理を行います。

令和2年度  
主な取組み等

### 農業用排水路の維持管理

- ◇排水機場の維持管理、改修整備
- ◇農業用排水路の維持管理、改修整備
- ◇農業用排水路の雪割作業



5億4,575万円

## 林業振興事業

農林業の振興

事業の目的 植林、間伐などの適切な森林施業で、森林の持つ公益機能の発揮と持続的な森林資源の循環を促進します。

事業の概要 私有林の適切な保全・整備を行うために、森林経営計画の策定及び森林所有者を支援するとともに、森林環境譲与税を活用した下刈りや間伐等の市単独事業を推進します。

令和2年度  
主な取組み等

### 伐採後の確実な植林を支援し、森林資源の循環利用と森林の多面的機能を促進

- ◇伐採後の植林や間伐などへの支援
- ◇私有林の保全・計画策定に対する支援等

拡 充



2,641万円

## 商工金融円滑化事業

商工業の振興と中心市街地の活性化

事業の目的 低利融資等による中小企業の円滑な資金調達を図り、中小企業の事業振興、経営基盤の強化と安定化を促進します。  
事業の概要 起業・開業資金、事業の拡大、新分野への進出、中心市街地の活性化、経営基盤の強化などを目的とした融資や利子補給、保証料補給など、中小企業の負担軽減を図り、円滑な資金調達に資する融資等を実施します。

令和2年度  
主な取組み等

### 中小企業の事業振興、経営基盤の強化と安定化を促進

◇中小企業融資制度

- ・振興資金（事業の運転資金など）
- ・企業立地促進資金（事務所、倉庫等の設置など）
- ・まちづくり特別資金（開業、活性化事業など）



17億7,546万円

## 創業支援事業

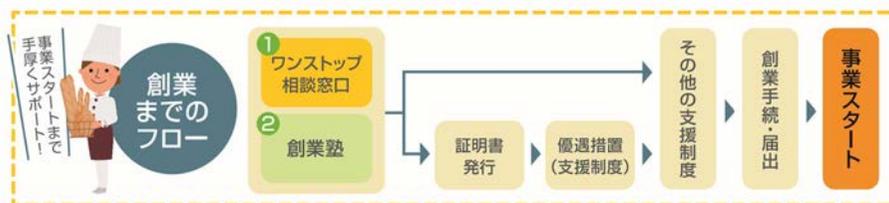
商工業の振興と中心市街地の活性化

事業の目的 創業支援の体制を整備し、取組みを強化することで、商工業の活性化と雇用の確保を図ります。  
事業の概要 市内経済団体、金融機関、関係創業支援機関等との連携により、平成28年度から5か年にわたり、創業希望者に対して、窓口相談、創業塾、融資相談等による支援を実施します。

令和2年度  
主な取組み等

- 創業支援補助金
- ・創業に係る設備費、広報費等に要する費用への支援

総合戦略



1,250万円

## プレミアム付建設券発行支援事業

商工業の振興と中心市街地の活性化

事業の目的 経済団体、建設業団体などが自主的に行うプレミアム付建設券発行を支援することで地域経済の好循環を促進します。  
事業の概要 市内建設業の受注機会確保、市内で持家に居住する世帯の定住促進を図るため、自主的にプレミアム付建設券を発行する経済団体や建設業団体等に対して、事業費の補助を行います。

令和2年度  
主な取組み等

建設券の購入額に、プレミアム15%分を上乗せ

### R2事業モデル

発行口数：10,800口  
プレミアム率 15%  
1口57,500円を50,000円で販売

総合戦略

【事業イメージ】



6,500万円

## 中心市街地活性化対策事業

商工業の振興と中心市街地の活性化

事業の目的 “活性化の発信拠点” を目指し官民協働による中心市街地の賑わいづくりを進めます。

事業の概要 まちなか居住と商店街の魅力向上を重点的に進めるため、共同住宅や共同店舗の建設促進、イベント事業による賑わい創出や魅力ある商店街づくりに向けた支援を進めます。

令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略

まちなか活性化事業補助金

共同店舗などの施設整備や、イベント事業を支援

魅力ある店舗づくり支援事業

空き店舗への新規出店、既存店舗の改修を支援

まちなかまちづくり支援事業

商店街など民間事業者の将来構想づくり等を支援



3,497万円

## ポルタビル利用促進事業

商工業の振興と中心市街地の活性化

事業の目的 中心市街地活性化の核施設「であえーる岩見沢」の魅力を高め、周辺商店街への回遊促進を図ります。

事業の概要 交流空間などの集客力をさらに高め、滞在時間の延長や集客効果を周辺商店街へ波及させるよう努めるとともに、施設の安全性や利便性向上、長寿命化に向けた改修工事を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

【令和2年度の主な改修予定】

- 第1ポルタビル・第2ポルタビル自動火災報知設備改修
- 第1ポルタビル屋上壁面の改修



1億3,486万円

## 新産業創出促進事業・企業立地推進事業

新産業の創出と企業立地の推進

事業の目的 新たな産業創出による経済活性化や雇用促進を目指し、企業進出や創業の促進、地域特性を活かす事業への支援などを行います。

事業の概要 進出・創業に対する補助をはじめ、地域特性を活かすビジネス展開への支援、企業間における協働促進に取り組めます。

令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略



【岩見沢市の地域特性に基づくビジネス展開】

- ◇農業を背景とした食品製造ビジネスの集積・展開
- ◇高度ICT環境を背景とした関連企業の集積・展開
- ◇豊かな自然やワイナリーなど地域資源を活用した観光
- ◇健康経営都市宣言等を背景とした健康関連ビジネス

地域経済の活性化・地元雇用拡大



1,726万円

## 職業能力向上事業（うち技能者教育訓練助成金）

雇用の拡大と就業環境の充実

事業の目的 技能者の養成と技術の向上を図り、労働力の安定と企業の発展に寄与します。

事業の概要 岩見沢市職業訓練センターにおいて中小企業が雇用する労働者の職業訓練を実施するとともに、従業員の育成に取り組む事業者を支援します。

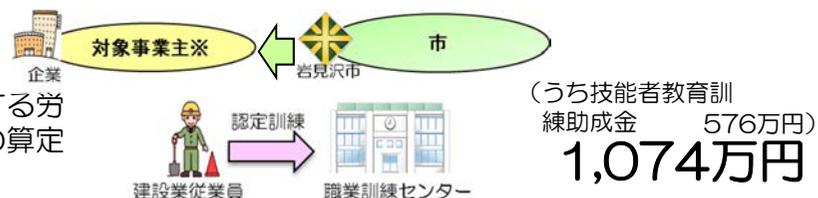
令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略

### 職業能力の開発及び技能向上を支援

◇技能者教育訓練助成金

岩見沢市職業訓練センターにおいて中小企業が雇用する労働者の職業訓練を実施、建設労働者確保育成助成金の算定根拠となった受講日数に2,000円を乗じた額を支給



## 観光振興戦略推進事業

地域資源を活かした観光の振興

事業の目的 観光協会及び関係機関と連携を図り、交流人口の増大による地域経済の活性化を推進していきます。

事業の概要 旅行業を取得した観光協会の自走化及びメープルロッジの観光拠点化への支援、大都市圏及び海外への観光プロモーション強化に取り組んでいきます。

令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略

### 交流人口の増大による地域経済の活性化を推進

- ◇メープルロッジの観光拠点化への支援
- ◇観光協会のDMO化による自走支援
- ◇道内外へのプロモーションの充実
- ◇観光振興推進事業の取り組み



1,390万円

## ふるさと毛陽地域振興事業

地域資源を活かした観光の振興

事業の目的 メープルロッジを核として、観光客の誘致を図るとともに地域間交流を促進し、地域経済の活性化を図ります。

事業の概要 平成30年4月にリニューアルオープンしたメープルロッジの収益性向上のため、施設周辺の整備を継続するとともに、独自のアクティビティの開発を進め、稼働率のさらなる向上を図ります。

令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略



- ポタジェエリアでの収穫体験、雪遊びなど、アクティビティの充実
- サービスハットの改修、メープルロッジの設備更新など、利用環境の整備



5,632万円

## 北村温泉施設整備事業

地域資源を活かした観光の振興

事業の目的 老朽化が進む北村温泉施設の大規模改修工事を行い、地域住民の憩いの場の充実また観光客利用の推進を図ります。  
事業の概要 平成17年度以来の大規模改修を実施し、老朽化設備の更新とともに温泉の魅力向上及び近隣温泉との競争力を高める改修を行い、地域住民の更なる利用促進、また観光客及び収益の向上を目指します。

令和2年度  
主な取り組み等

【施設概要】

- ・開設 S59年（ホテル棟はS62年）
- ・部屋 16室（和洋室1 洋室2 和室13）

●観光客数や収益向上のため、大規模な改修を実施●

新規

総合戦略



- ・配管、外壁改修、内装、照明
- ・浴槽改修
- ・休憩室の拡張



5億円

## シティプロモーション推進事業

移住・定住の促進

事業の目的 岩見沢に関心を持つ市外在住者、まちづくり世代の移住・定住を目指します。  
事業の概要 ラジオを中心に様々なメディアを活用した効果的な情報発信を行うことで、岩見沢での暮らしの不安を解消し、居住意欲の向上を図ります。



令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略

興味

イメージUP

憧れ



ターゲット：子育て世代女性  
岩見沢の暮らしをイメージ・不安の払拭・再発見



安心して暮らせる  
子育てできる  
いわみざわを選ぶ

1,400万円

## 地域おこし推進事業

移住・定住の促進

事業の目的 過疎化や高齢化の進行が著しい地域に新たな人材を誘致し、その定着を図るとともに、地域活力の向上を目指します。  
事業の概要 朝日、美流渡、毛陽、万字などの東部丘陵地域に「地域おこし推進員」を配置し、地域住民の方々や団体等と協力しながら、地域資源の発掘・PR、地域活動への支援・協力等、地域振興に資する活動を展開します。

令和2年度  
主な取り組み等



【地域おこし推進員】

市外（都市地域）から移住し東部丘陵地域の活性化に取り組む

【東部丘陵地域活性化推進交付金】

推進員と東部丘陵地域の活性化を行う団体に活動費用の一部を助成

【地域支援員】

地域に移住した推進員経験者が推進員の活動を支援・サポート



524万円

## 移住定住促進事業（うち空き店舗・空き家等利活用促進事業・移住定住促進事業）

移住・定住の促進

事業の目的 人口減少の抑制に向けて、岩見沢の住みやすさを活かした移住及び定住の促進を図ります。

事業の概要 市内の空き家や空き地、中心市街地の空き店舗の調査・紹介を行う総合窓口を設置するとともに、移住者が市内に初めて住宅を新築又は中古住宅を購入する際の費用の一部を助成する補助事業を実施します。

令和2年度  
主な取り組み等

### 【総合窓口】こささーる@空き店舗

所在地 岩見沢市4条西5丁目7番地1  
営業時間 9:00～17:30（日・祝・年末年始休み）



### 【移住定住の促進】

- ・移住フェアへの出展などによる市のPR
- ・ワーキングホリデーなどの移住定住支援

（うち空き店舗・空き家等  
利活用促進事業・移住定  
住促進事業 3,734万円）

総合戦略

### 【住宅購入支援】

新築住宅購入～30万円（50歳未満）  
中古住宅の購入～土地・建物の購入及び改修費用の合計の10%（上限30万円）

4,126万円

## 移住定住促進事業（うちお試し暮らし事業）

移住・定住の促進

事業の目的 人口減少の抑制に向けて、岩見沢の住みやすさを活かした移住及び定住の促進を図ります。

事業の概要 地方への移住に関心のある方に対して、岩見沢市の豊かな自然や環境の良さを知っていただくため、岩見沢市での日常生活が体験できる住宅を提供し、移住の促進を図ります。

令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略



（うちお試し  
暮らし事業 192万円）

4,126万円

## 移住定住促進事業（うちUIJターン促進支援事業）

移住・定住の促進

事業の目的 東京圏からのUIJターンの促進及び地域の担い手不足対策に取り組めます。

事業の概要 東京23区（在住者又は通勤者）から市内へ移住し、マッチングサイトに掲載されている中小企業等に新規就業した方又は起業支援金（道事業）の交付決定を受けた方に移住支援金を支給します。

令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略



（うちUIJターン  
促進支援事業 200万円）

4,126万円

## 国際交流推進事業

国際・地域間交流の推進

事業の目的 国際性豊かな地域社会を目指し、世界に開かれた活力のあるまちづくりを推進します。

事業の概要 姉妹都市であるアメリカ合衆国ポカテロ市・キャンビー市への訪問団派遣をはじめ、諸外国との交流の推進や、国際交流員（CIR）の招致などに取組みます。

令和2年度  
主な取組み等



姉妹都市ポカテロ市及びキャンビー市への訪問団派遣状況 (単位：人)

訪問先	～H26	H27	H28	H29	H30	R 1	合計
ポカテロ市	244	—	11	11	12	11	289
キャンビー市	140	—	6	—	—	—	146

732万円

# 豊かな心と生きる力を はぐくむまち

予算のポイント



## 令和2年度予算のポイント

保育・教育人材確保事業 **子ども・子育て支援の充実**

### 保育士・幼稚園教諭の確保



岩見沢市への就職をすすめるため、新規学卒者の保育士・幼稚園教諭に対して就職準備金を支給し、人材の確保と幼児教育・保育の質の維持向上を図ります。

教育部子ども課

児童厚生施設運営事業 **子ども・子育て支援の充実**

### 放課後児童クラブの早朝時間の開所



児童館等に設置している放課後児童クラブについて、8時30分からの受入時間を土曜日、長期休業期間に限り、1時間早め、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。

教育部子ども課

学力向上対策事業ほか **学校教育の充実**

### 確かな学力の定着



中学生を対象とした土曜・英検学習会、小学生を対象とした土曜キッズ英会話などを開催するとともに、ICTや外国語指導助手を有効に活用し、子どもたちへの確かな学力の定着を図ります。

教育部指導室

教育大学連携事業 **芸術文化・スポーツの振興**

### 学生と市民との交流機会の拡大



有明交流プラザ内の「i-BOX」の運営をはじめ、美術展やコンサート、スポーツ交流などを通じた市民レベルでの交流を推進するとともに、学生と市民の関わりを深め、まちの活性化につなげます。

企画財政部企画室

## 子育てするなら…岩見沢市の子育て支援

岩見沢市では、国や道などの標準的な制度を市独自に拡大するなどにより、子育て支援の充実を図っています。岩見沢市の主な子育て支援の取り組みを紹介します。



### こども・子育てひろば「えみふる」

教育や保健、福祉、交流など、各種の支援機能をまちなかに集約した子ども・子育ての拠点。

### 保育料の負担軽減

所得状況に応じて保育料を減額細分化するほか、一定の要件のもと、第2子以降の保育料を無料化。

### 障害児通所支援利用者負担無料化

早期療育推進の観点から、児童発達支援や放課後等デイなど、障害児通所支援の利用者負担を無料化。

### 不妊・不育症治療費助成

不妊治療や不育症治療を受けているご夫婦に、北海道の助成に加え、市独自に支援（所得制限あり）。

### 子どもの医療費の負担軽減

入院は中学校3年生まで、通院は小学校6年生までの医療費の負担を軽減（所得制限あり）。

### 移住者住宅購入子育て世帯加算

移住者を対象とした住宅購入費用の一部助成について、子育て世帯の場合、助成額に10万円を加算。

### あそびの広場・ひなたっ子

「えみふる」に、親子で交流できる「ひなたっ子」、屋内型のあそび場「あそびの広場」を開設。

### 児童見守りシステム（ICタグ）

児童の登下校情報や緊急性の高い情報を保護者にメールで知らせるサービス。

安心して子どもを産み育てることができる環境のもと、地域全体で子どもの健やかな成長を支えるとともに、未来を担う子どもたちの豊かな心と優れた知性、生きる力を育む社会を創ります。

市民一人ひとりが健康で心豊かな人生を過ごすことができるよう、生涯学習の充実や、芸術文化・スポーツに親しむことのできる環境づくりを進めます。



### 子ども・子育て支援の充実

- |   |   |
|---|---|
| ● <b>子どもの医療助成事業</b> (総) 2億1,519万円 65P<br>乳幼児と小・中学生の医療費に対する助成          | ● <b>病児・病後児保育運営事業</b> 1,758万円 74P<br>病児・病後児の一時保育により保護者の子育てを支援   |
| ● <b>ひとり親家庭支援事業</b> 1,710万円 66P<br>ひとり親家庭に対する経済的自立の支援                 | ● <b>母子保健推進事業</b> 4,973万円 75P<br>各種検診をはじめ、新生児訪問や母子訪問事業などを実施     |
| ● <b>子ども・子育て支援事業</b> (総) 1,157万円 67P<br>子ども・子育てプランに基づく子育て支援事業を実施      | ● <b>幼稚園入所運営事業</b> 5億3,627万円 76P<br>子ども・子育て支援法に基づく給付を実施         |
| ● <b>保育・教育人材確保事業</b> (総) (新規) 300万円 68P<br>保育士、幼稚園教諭の人材確保による保育環境の維持向上 | ● <b>青少年対策事業</b> 579万円 77P<br>学校・家庭・地域と連携した青少年の非行防止の取組を推進       |
| ● <b>子育て総合支援センター事業</b> (総) 1,981万円 69P<br>子育て総合支援センターを拠点とした相談、各種支援を実施 | ● <b>青少年育成事業</b> (拡充) 437万円 78P<br>少年の主張大会の開催、地域子ども会事業の活動支援     |
| ● <b>あそびの広場運営事業</b> (総) 3,205万円 70P<br>安心して子育てができる「あそびの広場」の管理運営       | ● <b>留守家庭児童対策事業</b> 1億2,294万円 79P<br>放課後児童クラブ等の運営及び支援           |
| ● <b>不妊・不育症治療費助成事業</b> 995万円 71P<br>保険が適用されない不妊・不育症治療費の一部を助成          | ● <b>ブックスタート事業</b> 176万円 80P<br>絵本を通して心触れ合うきっかけをつくる             |
| ● <b>栗沢認定こども園運営事業</b> 6,734万円 72P<br>保育所と幼稚園の一元化施設の運営管理               | ● <b>児童厚生施設運営事業</b> (拡充) 6,820万円 81P<br>児童館、来夢21の管理運営及びイベント等の開催 |
| ● <b>保育所入所運営事業</b> (総) 15億1,751万円 73P<br>保育料の減額・細分化により家庭の負担を軽減        |   |

## 学校教育の充実

- **教育情報システム化推進事業** 2,310万円 82P  
ICTタグを活用した児童の安全・安心の確保を推進
- **学び・心はぐくむ  
学校活動支援事業** 1,185万円 83P  
各学校が主体となり企画・立案する活動への支援など
- **特別支援教育推進事業** 4,752万円 84P  
特別な教育的支援が必要な児童生徒に応じた支援
- **教育指導振興事業** 746万円 85P  
いじめ問題対策連絡協議会によるいじめ防止等の調査研究
- **コミュニティ・スクール 拡充  
促進事業** 96万円 86P  
コミュニティ・スクール（CS）の導入を促進
- **外国語指導助手活用事業** 3,782万円 87P  
外国語指導助手（ALT）による外国語指導
- **教育支援センター事業** 総 1,900万円 88P  
専門スタッフによる教育相談や登校支援等を実施
- **学力向上対策事業** 341万円 89P  
小・中学生対象の学習会等を開催し、基礎学力向上を図る
- **教育研究所運営事業** 拡充 1,719万円 90P  
教職員の資質向上のための養成・研修事業の実施

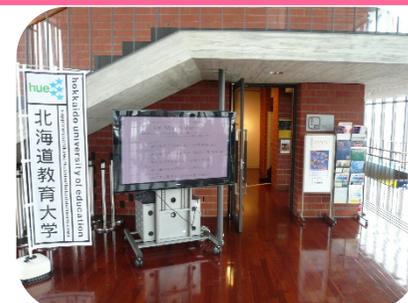
## 生涯学習の振興と社会教育の充実

- **市民の学び支援事業** 894万円 91P  
学習活動の場の提供と、自主的な学習活動への支援

## 芸術文化・スポーツの振興

- **教育大学連携事業** 総 拡充 300万円 92P  
豊かな人材と知的資源を活かした特色あるまちづくり
- **文化のまちづくり事業** 1,130万円 93P  
「キタオン」や「まなみーる」を拠点に鑑賞機会を提供
- **健康・スポーツ振興事業** 1,354万円 94P  
強化指定選手等を対象にアスリート奨励金を交付
- **オリンピック・パラリンピック  
推進事業** 617万円 95P  
合宿誘致や選手と市民との交流等を図る

## 北海道教育大学岩見沢校BOX【i-BOX】



## 子どもの医療助成事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 子育て世帯の経済的な負担軽減を図り、子どもの健康を増進するため、子どもの医療費を助成します。  
事業の概要 子どもの医療費に対する助成を、北海道の基準に加えて、市独自施策として拡充して実施します。未熟児に必要な医療費を助成します。（所得制限あり）

令和2年度  
主な取組み等

通院医療費助成 小学校6年生まで  
入院医療費助成 中学校3年生まで  
※自己負担額の無料化、小学生の通院、中学生の入院医療費助成は、岩見沢市が独自に基準を拡充して実施しています。

総合戦略



2億1,519万円

## ひとり親家庭支援事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 ひとり親家庭の生活の安定と児童の健全育成に結びつくよう、母子・父子の経済的自立を支援します。  
事業の概要 母子家庭等自立支援給付金 ～ 指定講座受講又は養成機関で資格取得を目指すひとり親に給付金を支給します。  
ひとり親家庭児童修学援助金 ～ 来春学校卒業を迎えるひとり親家庭の児童に修学援助金を支給します。

令和2年度  
主な取組み等

～支援の内容～  
●自立支援教育訓練給付金（就業に結び付く可能性の高い受講者）  
●高等職業訓練促進給付金（看護師等資格の取得を目的とする修業者）  
●ひとり親家庭児童修学援助金（高校等最終学年の子を養育しているひとり親家庭）  
※経済的・精神的自立のため、相談事業や自立支援給付金事業など各種支援を行います。



1,710万円

## 子ども・子育て支援事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 「第2期岩見沢市子ども・子育てプラン」に基づき、子ども・子育て支援事業を実施します。  
事業の概要 子ども・子育て会議を開催し、第2期岩見沢市子ども・子育てプランの進行管理を行うとともに、産前産後ヘルパーや子育て短期支援事業、ファミリー・サポート・センター事業など、各種の子育て支援事業を実施します。

令和2年度  
主な取組み等

総合戦略

### ◆子育て短期支援、夜間養護

～児童養護施設による支援～

- ・保護者が病気等で養育が困難となった場合。
- ・仕事で夜間など不在により養育が困難となった場合。

### ◆産前産後ヘルパー事業

利用対象 妊娠届出時から1歳になるまで  
利用回数 子ども1人について20回40時間



### ◆ファミリー・サポート・センター事業

子どもを預けたい人と援助を行いたい人との連絡・調整を行います。



1,157万円

## 保育・教育人材確保事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 岩見沢市における、質の高い保育環境・幼児教育環境を維持するため、保育士、幼稚園教諭の人材を確保します。  
 事業の概要 岩見沢市への就職をすすめるため、保育士、幼稚園教諭に対して就職準備金を支給し、人材の確保と幼児教育・保育の質の維持向上を図ります。

令和2年度  
主な取り組み等

新規

総合戦略

新規学卒者の保育士・幼稚園教諭を確保



年齢	保育士配置基準
0才	3人に保育士1人
1才・2才	6人に保育士1人
3才	20人に保育士1人
4才・5才	30人に保育士1人



300万円

## 子育て総合支援センター事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 こども・子育て広場「えみふる」の各部門が連携し、ワンストップの子育て支援を実施します。  
 事業の概要 子育て総合支援センターを拠点とし、子育て相談、児童虐待等に関する相談を行うほか、つどいの広場「ひなたっ子」の運営や「子ども発達支援センター」を運営し、早期発見・早期療育を含めた総合的な子育て支援を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略



1,981万円

## あそびの広場運営事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 子どもの成長に応じた安全な遊び・交流を通じ、安心して子育てをすることができる環境を提供します。  
 事業の概要 であえーる岩見沢3階の子育て支援拠点「こども・子育てひろば『えみふる』」の中心にある屋内型の遊び場「あそびの広場」を管理運営します。

令和2年度  
主な取り組み等

総合戦略

### ふたつのあそび場

「センス・オブ・ワンダー」をテーマとして、天候を気にせずに、いつでも遊べる「あそびの広場」は、幼児から小学生までが楽しめる全天候型のプレイグラウンドです。



3,205万円

## 不妊・不育症治療費助成事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 経済的負担の大きい不妊・不育症治療費の一部を助成し、安心して妊娠・出産できるよう支援します。

事業の概要 保険が適応されていない特定不妊治療、一般不妊治療及び不育症治療を受けているご夫婦に、北海道の助成に加えて、市独自施策として費用の一部を助成します（所得制限あり）。

令和2年度  
主な取組み等

【北海道と岩見沢市の助成総額】  
(いずれも上限額)

項目	北海道	+	岩見沢市
一般不妊治療	なし		5万円
不育症治療	10万円	+	10万円

区分	北海道	+	岩見沢市
特定不妊治療 ・新鮮胚移植実施 ・凍結胚移植実施 ・体調不良等で移植できず治療終了 ・受精できず	15万円 <small>(初回のみ30万円)</small>	+	20万円
不育症治療 ・以前に凍結した胚で移植を実施 ・採卵したが卵が得られない、または状態の良い卵が得られず中止	7万5千円	+	7万5千円



995万円

## 栗沢認定こども園運営事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 地域の特性及び交流を生かした教育及び保育により、豊かな人間性を育み、子育て支援体制の充実を図ります。

事業の概要 栗沢地域の保育所と幼稚園の一元化施設として開設した栗沢認定こども園の運営管理を指定管理者に委託します。

令和2年度  
主な取組み等



### こども園 5つの特色

◆定員：幼稚園15人 保育園45人

礼儀

日常生活の中であいさつや礼儀作法、正しい姿勢を身に付けます。

食育

畑づくりや子ども調理室での活動を通じ、食や栄養への興味関心を育てます。

地域交流

地域のお祭りへの参加や施設訪問などを通じ、地域の皆さんと交流します。

ハルシューレ

教育大学岩見沢校と連携し、ハルシューレ（ボールを使った運動）に取り組み、運動能力や認知表現力を高めます。

基礎学習

小学校入学に向け、文字や数、記号の認識など、学習の基礎をつくります。

6,734万円

## 保育所入所運営事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 仕事を続けながら安心して子どもを産み育てることのできるまちを目指して将来を担う子どもたちの成長を支えます。

事業の概要 第3子以降保育料無料化に加え、第2子保育料無料化（同時入所の場合）に取り組むとともに、保育所を利用するすべての家庭の負担軽減のため、保育料の減額・細分化を実施しています。

令和2年度  
主な取組み等

●家計に合わせた **保育料減額細分化** きめ細かな保育料設定（18階層）

●産みたいをかなえる **第2子無料化** 兄弟2人が同時に保育所を利用した場合

●多子世帯を支える **第3子以降無料化** 小学校3年生から数えて第3子以降

総合戦略



15億1,751万円

## 病児・病後児保育運営事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 病気の子どもを専用施設で一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援します。  
 事業の概要 病児、病後児それぞれの施設を設置し、病気の症状安定後から回復期までの児童を専門施設で保育することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援します。

令和2年度  
主な取組み等

### 岩見沢市立病児保育施設

利用定員 1日あたり3名  
 開所日 日曜日～金曜日  
※第2・第4日曜、祝日を除く  
 開所時間 8:00～18:00  
 連携医 岩見沢市立総合病院



### 岩見沢ひがし認定子ども園病後児ルーム

利用定員 1日あたり3名  
 開所日 月曜日～土曜日  
※年末年始及び祝日を除く  
 開所時間 8:00～18:00  
 連携医 あくつこどもクリニック

1,758万円

## 母子保健推進事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 保護者が地域で安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに育つことができるよう支援します。  
 事業の概要 妊産婦・乳幼児健康診査等の健診の実施及び費用の助成、母親学級等の母子健康教育、新生児訪問や母子訪問事業などを実施します。

令和2年度  
主な取組み等



4,973万円

## 幼稚園入所運営事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 安心して子どもを産み育てることのできるまちを目指し、将来を担う子どもたちの成長を支えます。  
 事業の概要 子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園に対し、子ども・子育て支援法に基づく給付を行い、幼児教育の推進を図ります。

令和2年度  
主な取組み等

### 幼稚園入所児童の無償化要件

- ◆対象者 満3歳から5歳までの全ての子ども
- ◆対象期間 入園から小学校入学前まで
- ◆対象費用 幼稚園利用料
- ◆対象外費用 送迎費、行事費、食材料費など



※食料費のうち副食費（おかず代）は次のいずれかに該当する場合は免除されます。

- ・保護者の市町村民税所得割額の合計が77,100円以下
- ・小学校3年生以下の範囲で数えて3子目以降の子ども



5億3,627万円

## 青少年対策事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 青少年センターが中心となり、学校・家庭・地域と連携した青少年の非行防止の取組を推進する。  
 事業の概要 週2回の通常補導をはじめ、学校の長期休み中やお祭り等での特別補導、青少年を取り巻く有害環境の調査を行う環境浄化モニター活動など、地域において青少年の非行防止活動を行う。

令和2年度  
 主な取組み等



お祭り開催時の見回りや、地域の補導活動を実施



生徒理解の方法や問題事例についての研修及び情報交換

579万円

## 青少年育成事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 青少年が健全な思考や判断力を持ち、将来自らの意志で自立し、社会参加ができるよう健全育成を図ります。  
 事業の概要 少年の主張大会など市主催事業をはじめ、地域の単位子ども会及び地域子ども会育成会連合会、子どもを対象とした体験活動等を実施する団体等への活動支援のほか、青少年等の顕彰を行います。

令和2年度  
 主な取組み等

拡 充



子ども発明工夫展



キャンプ



437万円

## 留守家庭児童対策事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 留守家庭の登録児童に対し、楽しく安心して毎日を過ごせるように、遊びや生活の場を提供する。  
 事業の概要 留守家庭児童が、放課後を地域で安全で健やかに過ごし、保護者が安心して就労等ができるように児童館や小学校など計21か所で事業を実施するとともに、民営の放課後児童クラブスキップに補助を行います。

令和2年度  
 主な取組み等

放課後、保護者が仕事などで不在の小学1年生～6年生の登録児童を対象に保育を実施しています。

放課後児童クラブ（公営）

日の出児童館	東・栄児童館	来夢21放課後児童クラブ
鉄北児童館	稲穂児童館	幌向小放課後児童クラブ
春日児童館	上幌向児童館	東小放課後児童クラブ
美園児童館	中央児童館	日の出小放課後児童クラブ
志文児童館	北真児童館	栗沢小放課後児童クラブ
幌向児童館	美園小放課後児童クラブ	志文放課後児童クラブ
利根別児童館	北村のびのびクラブ	鉄北放課後児童クラブ

放課後児童クラブ（民営）

放課後児童クラブスキップ



1億2,294万円

## ブックスタート事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 赤ちゃんと保護者が、絵本を通して心触れ合うきっかけを作ります。  
 事業の概要 赤ちゃんと保護者を対象に、一緒に絵本を開く楽しさを伝えるとともに、ブックスタートパックを贈ります。  
 また、3歳未満の乳幼児を対象に読み聞かせや絵本の紹介などを行う「ベビカフェ」を実施します。

令和2年度  
 主な取り組み等



176万円

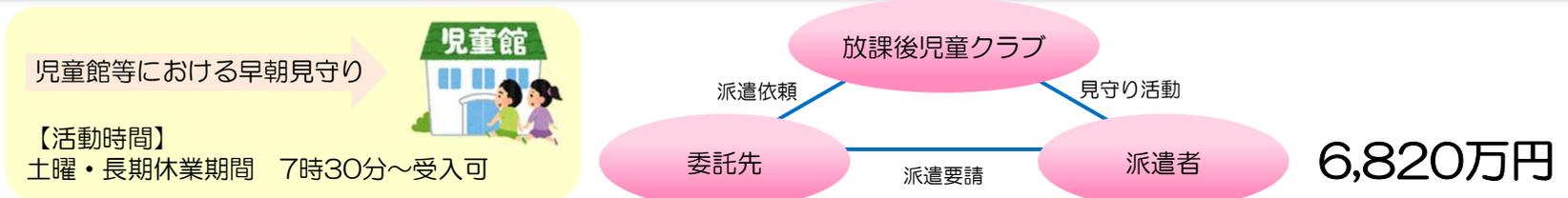
## 児童厚生施設運営事業

子ども・子育て支援の充実

事業の目的 18歳未満の児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにするため児童厚生施設等を運営します。  
 事業の概要 小学校区を基本に配置されている児童館12館及び来夢21こども館を管理・運営し、児童の健全育成を目的とした行事やイベントを実施するほか、地域団体や地域の人材を活用した各種の連携事業を実施します。

令和2年度  
 主な取り組み等

拡充



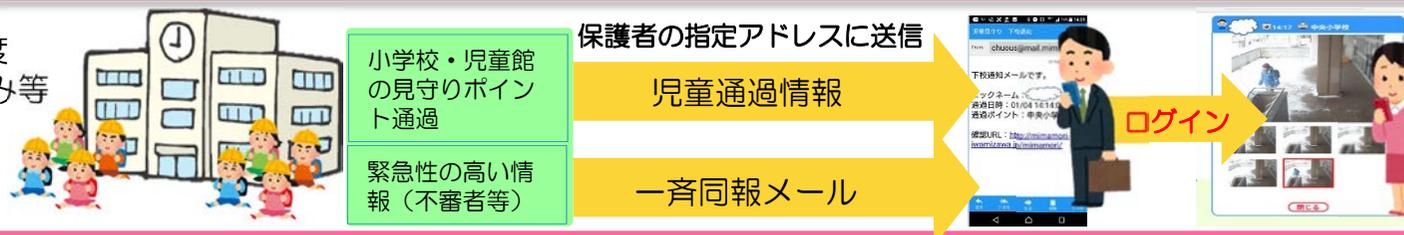
6,820万円

## 教育情報システム化推進事業

学校教育の充実

事業の目的 ICTを活用した教育の情報化を推進するとともに、登下校時における児童の安全・安心の確保に努めます。  
 事業の概要 児童の登下校情報や緊急性の高い情報などをメールで知らせる児童見守りシステムを活用します。

令和2年度  
 主な取り組み等



2,310万円

## 学び・心はぐくむ学校活動支援事業

学校教育の充実

事業の目的 自ら学び考える力や豊かな心と健やかな体を育み、家庭や地域と連携・協働する教育を推進します。  
事業の概要 各学校が主体となり企画・立案する活動への支援や、学校支援ボランティアの小・中学校への派遣を通じ、確かな学力を育てるきめ細やかな学習指導及び児童生徒一人ひとりの自己実現を援助する生徒指導の充実を図ります。

令和2年度  
主な取組み等 各学校独自の創意工夫ある事業を支援

◆教員の資質・指導能力の向上を目指した活動

◆外国語教育の充実・情報活用能力の育成

◆「ふるさと教育」・「心の教育」の推進、地域との連携

地域コーディネーター  
必要に応じ、  
地域ボランティアを派遣



支援

1,185万円

## 特別支援教育推進事業

学校教育の充実

事業の目的 特別な教育的支援を必要とする児童生徒の自立と社会参画に向けた、適切な就学支援及び必要な支援を行います。  
事業の概要 就学支援委員会の開催や特別支援教育支援員・学校看護師の配置などにより、特別な教育的支援が必要な児童生徒一人ひとりに応じた支援を行います。

令和2年度  
主な取組み等

特別支援教育支援員（25名）

- 特別支援教育支援員
- 日常生活上の支援
- 学習支援
- 安全確保など



学校看護師（1名）

- 学校看護師
- 医療的ケア
- 教職員への助言
- 主治医との連絡調整など



4,752万円

## 教育指導振興事業（うちいじめ問題対策関係）

学校教育の充実

事業の目的 新しい時代を拓く子ども達の健全な成長を支えるため、教職員の資質向上と教育活動の充実を図ります。  
事業の概要 「いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、各関係機関とのいじめ対策に係る連携の強化を図ります。また、「いじめ問題専門委員会」を設置し、いじめ防止等の調査研究を行うほか、重大事態発生時に調査を行います

令和2年度  
主な取組み等

●いじめ問題対策連絡協議会  
関係機関との連携、情報共有

●いじめ問題専門委員会  
いじめ防止等の調査研究、  
重大事態発生時の調査

連携



いじめ問題に  
迅速に対応

重大事態  
発生



市立学校

（うちいじめ問題  
対策関係 39万円）

746万円

## コミュニティ・スクール促進事業

学校教育の充実

事業の目的 地域とともにある学校づくりを目指し、コミュニティ・スクール（CS）の拡大を推進します。  
 事業の概要 コミュニティ・スクール（CS）の拡大を推進し、学校運営に地域の声を積極的に活かします。

令和2年度  
 主な取組み等

拡 充

コミュニティ・スクール  
 地域と学校で共通の  
 目標をもち、一体と  
 なって目標の実現に  
 向けて取組みます。



96万円

## 外国語指導助手活用事業

学校教育の充実

事業の目的 英語コミュニケーション能力の育成や、国際理解教育を推進し「英語が話せる岩見沢市の子ども」を目指します。  
 事業の概要 外国語指導助手（ALT）を招致し、市内各小・中学校と緑陵高等学校に派遣し、外国語指導を行います。

令和2年度  
 主な取組み等



【配置状況】

市内 9名  
 〔 緑陵高校担当 1名  
 小・中学校担当 8名※ 〕

※全23校の中から、それぞれ2~4校を担当



3,782万円

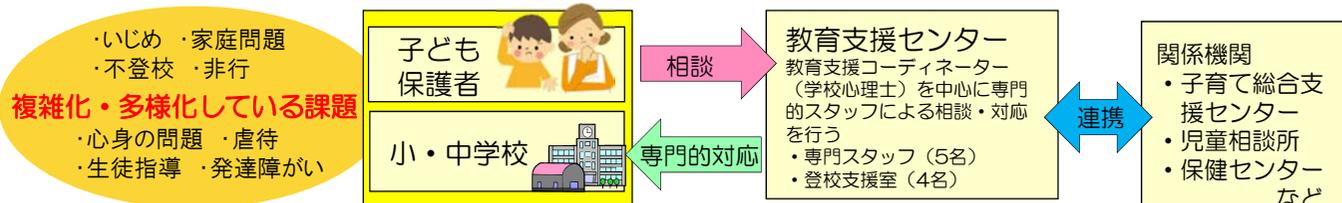
## 教育支援センター事業

学校教育の充実

事業の目的 児童生徒、保護者、学校等に必要な教育的支援を行い、問題の未然防止や早期解決を図ります。  
 事業の概要 「教育支援コーディネーター」を相談窓口とし、関係機関や専門的な資格を持つスタッフと連携しながら、市内在住の保護者や学校に対する教育相談、子ども達への登校支援を行い、児童生徒、保護者、学校等を支援します。

令和2年度  
 主な取組み等

総合戦略



1,900万円

## 学力向上対策事業

学校教育の充実

事業の目的 子どもたちに確かな学力を定着させる取組みを推進します。

事業の概要 中学生を対象とした「土曜・英検学習会」、小学生を対象とした「土曜キッズ英会話」等を開催し、基礎学力の向上やグローバル化に対応した英語教育を推進します。

令和2年度  
主な取組み等



◆土曜・英検学習会（S・Eスタディ）  
学習塾と連携し基礎的な学びのサポートと英検対策講座を開催  
（中学生対象）



◆土曜キッズ英会話  
ALTを講師とした英会話教室を開催  
（小学3年生～6年生対象）



341万円

## 教育研究所運営事業

学校教育の充実

事業の目的 本市における教育課題を的確に把握し、調査・研究と養成・研修事業の推進と充実に努め、課題解決を図ります。

事業の概要 本市の教育の質の維持及び向上、学力向上の具体策、日常授業の改善に関する調査・研究事業、教職員の資質向上のための養成・研修事業、教育大学との連携事業等を行います。

令和2年度  
主な取組み等

拡 充

### 教育研究所

- 調査・研究事業
  - ①研究指定校事業
  - ②大学連携事業、情報教育授業
- 養成・研修事業



### 市立小・中学校



「子どもが輝く岩見沢の教育づくり」を実践します。

1,719万円

## 市民の学び支援事業

生涯学習の振興と社会教育の充実

事業の目的 生涯学習センターを拠点として、幅広い世代の学習機会の充実と情報提供等に努め、市民の学習活動を支援します。

事業の概要 「いわみざわチャレンジスクール」や「いわみざわ市民大学」、学習成果を活用した講座の開催など、学習活動の場の提供と自主的な学習活動の支援を行います。

令和2年度  
主な取組み等



～市民の学びの拠点～

### 岩見沢市生涯学習センター「いわなび」

家庭教育・子育て活動、文化・スポーツ活動、健康づくり活動、趣味・教養活動、研修・集会、職業訓練、地域・ボランティア活動



894万円

## 教育大学連携事業

芸術文化・スポーツの振興

**事業の目的** 北海道教育大学岩見沢校の豊かな人材と知的資源を活かした特色あるまちづくりを進めます。  
**事業の概要** 有明交流プラザ内の「i-BOX」の運営をはじめ、美術展やコンサート、スポーツ交流などを通じた市民レベルでの交流を推進するとともに、学生と市民の関わりを深め、まちの活性化につなげます。

令和2年度  
 主な取り組み等

総合戦略

拡 充

**i-BOX** JR岩見沢駅併設 有明交流プラザから芸術・文化を発信

所在地 有明町南1番地1  
 有明交流プラザ内2階  
 開設時間 10時～17時  
 美術展・コンサートなどの開催  
 Facebookなどで情報発信



学生の活動フィールド拡大  
 芸術・文化・スポーツの地域への浸透  
 市民と学生との交流機会の拡大・結びつきを強化

学生

i-BOXから地域に  
 出て、住民との協働に  
 より企画展を開催

市民

300万円

## 文化のまちづくり事業

芸術文化・スポーツの振興

**事業の目的** 多彩なジャンルで芸術文化の鑑賞機会を提供するとともに、市民の文化活動を促進し、地域文化の振興を図ります。  
**事業の概要** 「キタオン」や「まなみーる」などを拠点に、クラシックコンサートや演劇公演、バンド演奏や和太鼓発表などを行います。また、文学の普及発展を図るための活動に対し支援を行います。

令和2年度  
 主な取り組み等

キタオン



バンド演奏  
 アートキャンプ

まなみーる



クラシック  
 合唱

氷室冴子



文化の薫り高いまちづくり

演劇公演



演劇公演

和太鼓発表



太鼓フェス

1,130万円

## 健康・スポーツ振興事業（うち強化指定選手等アスリート奨励金）

芸術文化・スポーツの振興

**事業の目的** 地域スポーツの振興及び競技力の向上を図ります。  
**事業の概要** オリンピック・パラリンピックを目指す強化指定選手等に認定されているスポーツ選手に対し、対象区分に応じた奨励金を交付します。

令和2年度  
 主な取り組み等

トップアスリートを目指す子どもたち



最大**30万円**を交付  
 オリンピアン・パラリンピアン誕生



（うち強化指定選手等  
 アスリート奨励金 100万円）

1,354万円

# オリンピック・パラリンピック推進事業

芸術文化・スポーツの振興

事業の目的 誰もが適性に応じてスポーツを楽しめるまちづくりを進めます。

事業の概要 国内外の競技団体の合宿誘致を進め、合宿受入の際は、選手と市民との交流を図ります。また、アダプテッド・スポーツ（誰もが楽しめるよう道具やルールを工夫したスポーツ）の体験機会の充実を図ります。

令和2年度  
主な取組み等



- 情報提供の充実
- 誘致活動
- 合宿受入れ
- 交流会の実施
- 市民機運の高揚

北海道教育大学  
岩見沢校との連携  
(施設設備・ノウハウ)

障がい者スポーツへの  
理解・関心  
地域スポーツの振興



617万円

# ● 自然と調和した 快適で暮らしやすいまち

予算のポイント



## 令和2年度予算のポイント

市営住宅建設事業

魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

### 市営住宅の計画的な整備

公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の建替や移転に伴う助成、大規模改修工事、既存団地の除却などを実施します。  
令和2年度は、6条中央団地の建替えに伴う基本設計、用地測量等を実施します。



建設部建築課

民間住宅耐震改修等助成事業

魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

### 建替えに伴う除却費の一部助成

旧耐震基準で建築・着工された木造住宅等について、耐震診断を行う場合や耐震診断により倒壊、崩壊する危険性がある、または高いと判断された耐震改修を行う所有者に対し、費用の一部を助成します。



建設部建築課

高度情報通信基盤整備事業

地域情報化の推進

### 情報通信格差を解消 地域BWA整備



無線を用いた高速データ通信の標準規格であるBWAの基地局整備等により、市内における地域間の情報通信格差の解消を進め、教育・医療・防災・福祉・行政・農業など、様々な分野でのICT活用の可能性を広げます。

企画財政部企業立地情報化推進室

ICT活用型総合戦略推進事業

地域情報化の推進

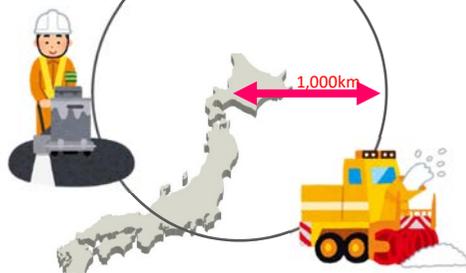
### ICT基盤のさらなる活用



「農・食・健康・環境をICTでつなぐまち ～スマート・アグリシティ～」をコンセプトに、産学官連携を図りながら、ICT環境のさらなる利活用を推進します。

企画財政部企業立地情報化推進室

## 自然と調和し 暮らしを支える 岩見沢市のインフラ



市道管理延長 1,098km  
(平成31年3月末日現在)

車道除雪延長 969km  
歩道除雪延長 140km  
運搬排雪延長 90km

(令和2年度道路除雪計画)



上水道管路延長 1,140km  
下水道管路延長 512km

(平成31年3月末日現在)

公園数  
公園面積

198箇所  
353ha  
(平成31年3月末日現在)



快適かつ安全に暮らすことのできる都市基盤の整備に向け、利便性の高い市街地や快適な居住環境の形成、道路・橋梁の適正な整備と維持管理、公共交通の利便性の向上及び上下水道の適正運営に努めます。また、緑豊かな自然環境の維持・保全に努めるとともに、循環型社会の形成を推進します。さらに本市の強みである高度ICT基盤を活用し、様々な地域課題の解決に取り組みます。

### 魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

- **市民連携活動事業** 914万円 96P  
町会要望の対応や管理不全な空家の対応
- **まちづくり推進事業** 497万円 97P  
都市計画用途地域や都市計画道路等を計画的に決定
- **駅前通整備促進事業** 714万円 98P  
駅前通りの活性化に向けた景観形成への支援
- **市営住宅建設事業** 1億3,261万円 99P  
更新時期を迎える市営住宅の計画的な改修・整備
- **民間住宅耐震改修等助成事業** 拡充 456万円 100P  
木造住宅及びブロック塀の耐震診断費用等の一部を助成

### 快適な道路環境の確保

- **道路新設改良事業** 17億7,470万円 101P  
道路改良、舗装改良、歩道造成、防じん処理等を実施
- **街路事業** 1億6,550万円 102P  
東17丁目通の整備、西20丁目通の調査を実施

### 公共交通の利便性の向上

- **生活交通確保対策事業** 9,412万円 103P  
公共交通網の構築を進め、市民生活の足の確保を図る

### 上下水道の適正な運営

- **地域水洗化事業** 4,163万円 104P  
合併処理浄化槽の設置に対し、設置資金補助等を行う
- **し尿処理事業** 3,990万円 105P  
し尿及び浄化槽汚泥の効率的な処理を実施
- **桂沢水道企業団出資金** 9,410万円 106P  
桂沢水道企業団の構成市として、企業団に対し出資を行う
- **送水管・配水管整備事業** 8億1,804万円 107P  
水道施設の更新及び耐震化を行い、水の安定供給に努める
- **下水道築造事業** 8億3,225万円 108P  
公共用水域の水質保全、大雨による浸水被害の防止等を図る

## 緑豊かなまちづくりの推進

- **ばらのまちづくり推進事業** 1,153万円 109P  
「バラの街」と言われるまちづくりを市民と協働で推進
- **公園造成事業** 1億52万円 110P  
遊具等を定期的に点検・診断し、計画的に更新等を実施
- **利根別原生林保全事業** 2億100万円 111P  
利根別原生林の優れた自然環境を保全し、利活用を進める

## 地域情報化の推進

- **高度情報通信基盤整備事業** 総 拡充 2億3,781万円 115P  
自営光ファイバ網等の運用管理や地域BWAの整備を実施
- **ICT活用型総合戦略推進事業** 総 拡充 6,000万円 116P  
ICTやAI等を用いたスマート・アグリシティの実現

## 環境の保全と循環型社会の形成

- **環境対策事業** 1,317万円 112P  
太陽光発電システムの導入に対する支援を実施
- **ごみ処理対策事業** 14億739万円 113P  
ごみ処理三原則を推進し、ごみの減量化・資源化を促進
- **ごみ減量化推進事業** 2,475万円 114P  
ごみ減量・再資源化による循環型社会を目指す



市花（バラ）

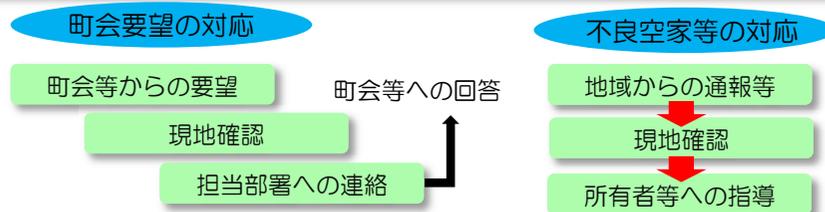
## 市民連携活動事業

魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

事業の目的 町会（自治会）からの陳情・要望対応をはじめ、管理不全な空家等対策に取り組めます。

事業の概要 町会（自治会）からの陳情・要望の受付及び町会との現地確認並びに回答を行います。また、管理不全な空家のパトロールや所有者への指導、不良空家の除却を促進します。

令和2年度  
主な取り組み等



(うち不良空家等  
除却補助金関係 500万円)

914万円

## まちづくり推進事業

魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

事業の目的 「都市計画マスタープラン」や「緑の基本計画」に掲げている都市づくりの具体的な施策の推進を図ります。

事業の概要 都市計画用途地域や都市計画道路、公園等の計画的な決定を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

### ■都市計画マスタープラン

将来都市像 みどりと人のつながりで作る安全・健康・文化都市いわみざわ

【目指すべき方向性】

- 1 コンパクト+ネットワークのまちづくり
- 2 地域ブランディングの推進
- 3 市民協働、公民連携によるまちづくり

都市計画マスタープランに基づき、都市計画用途地域や都市計画道路等の決定、都市計画基本図の作成等、まちづくりの基礎となる諸事業を実施します。



497万円

## 駅前通整備促進事業

魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

事業の目的 北海道が進めている駅前通整備事業にあわせて、街並み景観の整備促進と、地元組織の活動を支援します。

事業の概要 駅前通りの活性化に向けた景観形成への補助並びに地元組織の活動への支援を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

- ・駅前通りまちづくり会議の支援
- ・街並み景観形成への補助（後退空地整備）
- ・公安施設（信号機・規制標識）の塗装



714万円

## 市営住宅建設事業

魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

事業の目的 住宅に困窮する低額所得者に対し安定した住環境を提供するため、市営住宅の大規模改修工事等を行います。

事業の概要 市が管理している住宅は、昭和期に建設されたものも多く、これらが更新時期を迎えていることから「岩見沢市公営住宅等長寿命化計画」等により計画的に整備します。

令和2年度  
主な取組み等

### 老朽化した6条中央団地の建替え など

- 6条中央団地の基本設計、地質調査、用地測量
- 美園団地の大規模改修
- 美流渡栄団地の除却工事



1億3,261万円

## 民間住宅耐震改修等助成事業

魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

事業の目的 木造住宅・ブロック塀の耐震化の促進を図り、地震に強いまちづくりを推進します。

事業の概要 旧耐震基準で建築された木造住宅や避難路沿道のブロック塀について行う耐震診断及び診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたものについて行う耐震改修等に対して費用の一部を助成します。

令和2年度  
主な取組み等

### 【建替えに伴う除却費用を一部助成】

旧耐震基準で建築された木造住宅の耐震診断結果により、倒壊の危険性があると判断された住宅の所有者に対し、現地建替えに伴う除却工事費の一部を助成

拡 充



456万円

## 道路新設改良事業

快適な道路環境の確保

事業の目的 快適な市民生活と地域社会の活性化を図るうえで不可欠な社会資本である道路の整備を進めます。

事業の概要 道路の状態や利用状況、地域からの要望等に基づき、計画的に道路改良、舗装改良、歩道造成、防じん処理、橋梁修繕、舗装修繕、側溝整備などに取り組むほか、道路照明灯のLED化を進めます。

令和2年度  
主な取組み等

- 道路の改良舗装や防じん処理、側溝整備
- 橋梁補修工事による長寿命化
- 道路照明灯の積極的なLED化



17億7,470万円

## 街路事業

快適な道路環境の確保

事業の目的 都市計画道路（街路）を整備し、交通混雑緩和と利便性の向上及び安全な交通の確保を図ります。

事業の概要 都市計画マスタープランに位置付けた、住宅地と骨格となる幹線道路を結ぶ「地域間連携ルート」として、市街地の東部に位置する東17丁目通の整備を進めるとともに、西20丁目通（Ⅱ期工区）の調査を始めます。

令和2年度  
主な取り組み等

### 東17丁目通の整備

事業延長 L=990m 道路幅員 W=17.5m  
【令和2年度 工事内容】  
・舗装工、照明工、交差点改良工 等



1億6,550万円

## 生活交通確保対策事業

公共交通の利便性の向上

事業の目的 人口減少や高齢化の進行等に対応した、持続可能な公共交通網の構築を進め、市民生活の足の確保を図ります。

事業の概要 JRや路線バスなどの維持や利用促進に取り組むとともに、これらの公共交通機関の利用が難しい地域はデマンド型乗合タクシー等でカバーするなど、民間事業者と協力して面的な公共交通ネットワークの構築に取り組みます。

令和2年度  
主な取り組み等

各種交通モードの特性を活かして、市内に面的な交通ネットワークを形成

- ・公共交通網の再構築
- ・持続可能な公共交通体系
- ・利用促進策の展開



**鉄 道** 道内外の都市等と岩見沢市を短時間で結び、多くの人や物を運ぶ。

**路線バス** 岩見沢市内や近郊の市町村を結び、きめ細かく人を運ぶ。

**乗合タクシー等** 鉄道や路線バスが運行していない地域をカバー。

9,412万円

## 地域水洗化事業

上下水道の適正な運営

事業の目的 岩見沢市生活排水処理基本計画に基づき、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。

事業の概要 地域の水洗化を推進するため、下水道区域外の合併処理浄化槽の設置に対し、設置資金補助及び設置資金融資あっせん（利子補給）を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

### 合併処理浄化槽の設置助成

下水道区域及び農業集落排水整備区域外に設置

- ・設置資金の補助
- ・融資あっせん（利子補給）

浄化槽規模	補助限度額	融資限度額
5人槽	840千円	560千円
7人槽	980千円	580千円
10人槽	1,250千円	610千円
宅内配管	300千円	←新設



4,163万円

## し尿処理事業

上下水道の適正な運営

事業の目的 し尿及び浄化槽汚泥を共同污水处理施設（MICS施設）で衛生的な処理を行います。

事業の概要 共同污水处理施設（MICS施設）では、下水道との共同により、し尿及び浄化槽汚泥の効率的な処理を行います。

令和2年度  
主な取り組み等



3,990万円

## 桂沢水道企業団出資金

上下水道の適正な運営

事業の目的 「地域を支える持続可能な上下水道」を基本理念として、安全で快適なライフライン機能の充実を図ります。

事業の概要 平成28年度から開始された桂沢浄水場更新事業に伴い、桂沢水道企業団の構成市として、一般会計から企業団に対し出資を行います。

令和2年度  
主な取り組み等

桂沢水道企業団構成市の負担割合（％）		
岩見沢市	美唄市	三笠市
81.93	7.28	10.79



9,410万円

## 水道事業会計送水管・配水管整備事業

上下水道の適正な運営

事業の目的 「地域を支える持続可能な上下水道」を基本理念として、安全で快適なライフライン機能の充実を図ります。

事業の概要 老朽化した送水管・配水管を寿命が長く耐震性のある管に更新します。また、施設の統廃合に向けて、連絡管の整備を進めるとともに、水道施設の更新及び耐震化を行い、安全な水の安定供給に努めます。

令和2年度  
主な取り組み等



8億1,804万円

## 下水道事業会計 下水道築造事業

上下水道の適正な運営

事業の目的 「地域を支える持続可能な上下水道」を基本理念として、安全で快適なライフライン機能の充実を図ります。

事業の概要 下水道施設の計画的な整備と改築を進め、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図るとともに、大雨による浸水被害を防ぐなど市民生活の安全と安心に努めます。

令和2年度  
主な取り組み等



### 公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全

- ・南光園自家発電設備改築工事
- ・南光園沈砂池設備改築工事
- ・南光園水処理施設改築工事
- ・南光園汚泥処理設備、消毒設備実施設計



- ・幌向監視制御設備改築工事
- ・栗沢電気計装設備実施設計
- ・公共桟設置 34か所

8億3,225万円

## ばらのまちづくり推進事業

緑豊かなまちづくりの推進

事業の目的 「いわみざわ公園バラ園」を核とし、「バラの街」と言われるようなまちづくりを市民と協働で進めます。

事業の概要 バラ園や駅前広場・中央公園・東18号線交差点花壇のバラ管理を市民と協働で行い、まちをバラで飾ります。

令和2年度  
主な取り組み等



ボランティアによるバラの育成



1,153万円

## 公園造成事業

緑豊かなまちづくりの推進

事業の目的 子どもから高齢者まで誰もが集い、楽しむことができる、安らぎのある公園・緑地の整備を進めます。

事業の概要 公園に設置してある遊具や休養施設を定期的に点検・診断し、診断結果・利用状況・周辺の公園施設の整備状況を踏まえ、利用者が安全に安心して楽しめるよう、計画的に更新・統合・廃止を行います。

令和2年度  
主な取り組み等



### 公園遊具等の更新

- ・遊具の更新（ブランコ、シーソーなど）
- ・園路整備、木橋更新 など

柱の腐食



更新



1億52万円

## 利根別原生林保全事業

緑豊かなまちづくりの推進

事業の目的 水が溜められなくなった大正池の復旧を進め、利根別原生林の優れた自然環境を保全し、利活用を進めます。

事業の概要 大正池の復旧工事や周辺施設の整備を行い、利根別自然休養林管理運営協議会や利用者・地域の方々との協働による原生林の保全・利活用を進めます。

令和2年度  
主な取組み等



### ■ 利根別原生林の保全と活用

自然環境を保全しながら、自然学習・憩いの場など、多様な利活用を図るため、大正池の復旧と合わせて、年次的に整備。

取水施設、周辺施設の整備



2億100万円

## 環境対策事業

環境の保全と循環型社会の形成

事業の目的 市民が安全・安心で快適に暮らせる環境にやさしいまちづくりを推進します。

事業の概要 環境週間などのイベントや、環境学習を通して、地球温暖化防止対策を踏まえた普及啓発を図るとともに、太陽光発電システムの導入に対して支援を行います。

令和2年度  
主な取組み等

### 地球温暖化対策

環境学習の実施

環境教室・出前講座・子ども環境バスツアーなど

普及啓発の取組み

パネル展

企業と連携した啓発



### 新エネ・省エネの推進

太陽光発電システム導入補助



1,317万円

## ごみ処理対策事業

環境の保全と循環型社会の形成

事業の目的 ごみ処理三原則（減量、再生利用、自然にやさしい処理）を推進し、清潔で住み良い環境づくりを進めます。

事業の概要 一般家庭から排出されるごみや資源を、迅速かつ適正に収集し衛生的に処理するとともに、プラスチック製容器包装の廃棄物をはじめとするごみの減量化・資源化をさらに促進し、不適正排出への指導と対策を講じます。

令和2年度  
主な取組み等

### 特別啓発と 監視パトロール

ごみステーションでの  
早朝啓発（特別啓発）、  
市内全域の定期パト  
ロールの実施



### 連絡体制の整備

不適正排出の情報提供  
があった場合に、関係  
機関と連携して迅速に  
対応



### 不適正排出ごみ 収集指導啓発

指定ごみ袋を使わない  
不適正排出ごみの開封  
調査をし、排出者の特  
定・指導を実施

14億739万円

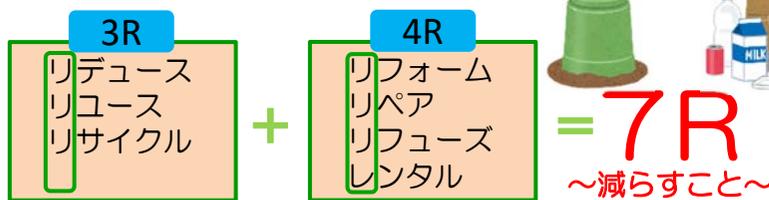
## ごみ減量化推進事業

環境の保全と循環型社会の形成

事業の目的 ごみ処理基本計画に基づき、ごみの減量・再資源化（減量行動7R）に取り組み、循環型社会の形成を目指します。

事業の概要 「ごみのよりよい始末を進める市民会議」等と協働し、環境フェスタなどのイベントや、クリーン・エコの運営を通じ、ごみ減量化・再資源化の普及啓発を進めるとともに、町会や家庭などでの取組みの支援を行います。

令和2年度  
主な取組み等



### ◆ごみ減量化・再資源化への啓発・支援◆

- ・環境フェスタ ～自転車販売（リユース）  
おもちゃの修理（リペア）
- ・各種啓発活動 ～生ごみの水切り（リデュース）  
プラゴミのリサイクル
- ・ごみ、リサイクルステーションの整備助成
- ・生ごみ処理機、生ごみ堆肥化容器助成
- ・集団資源回収奨励金

2,475万円

## 高度情報通信基盤整備事業

地域情報化の推進

事業の目的 ICT利活用による市民生活の質の向上や地域経済の活性化を目指し、高度ICT基盤の整備や運用管理を行います。

事業の概要 通信環境の格差解消のもと、教育や医療、健康、防災、農業など各種ICT利活用サービスの社会実装を目指し、自営光ファイバ網等の運用管理と既存FWAの強化として地域BWAを整備します。

令和2年度  
主な取組み等

### 市内の情報通信格差を解消

総合戦略

拡充

- ・BWA接続装置整備  
上志文地区4か所、栗沢地区6か所
- ・支線光ファイバ整備  
岩見沢地区、栗沢地区



2億3,781万円

## ICT活用型総合戦略推進事業

地域情報化の推進

事業の目的 ICT（情報通信技術）やロボット技術、AI、ビッグデータ等の活用による快適な地域社会形成を目指します。

事業の概要 産学官連携のもと、「生活の質の向上」や「経済活性化」に寄与する利活用機能の社会実装と社会基盤の最適化に向けた取組みを連動させながら、Society5.0社会に対応した社会形成を目指します。

令和2年度  
主な取組み等

総合戦略

拡充



6,000万円

# ● 市民とともに創る 持続可能で自立したまち

予算のポイント



## 令和2年度予算のポイント

広報活動事業

開かれた市政の推進

### タイムリーな情報発信



動画コンテンツの配信、地デジ広報、情報配信モニター、コミュニティFM、街頭放送、ホームページ、SNSなど、様々な媒体を活用してタイムリーな情報を発信します。また、地方版マイ広報紙の配信も引き続き実施します。

総務部秘書課

保育所入所運営事業ほか

持続可能な行財政基盤の確立

### スマートシティの実現に向けた取組み

- ・子ども子育て支援システム（申請書の自動読取）
- ・校務支援システム（指導要録、成績処理など）
- ・ICT教育環境整備（タブレット端末による研究）
- ・広報紙の多言語化（翻訳：7か国語）
- ・スマート建機の利活用に向けた電子台帳の整備 など



教育部子ども課ほか



少子高齢化や人口が減少しても持続可能な社会構築をめざすため、市民サービスの利便性向上や人的・財政的負担の軽減を図るなど、スマートシティの実現に向けた取組みを進めます。

市庁舎建設事業

持続可能な行財政基盤の確立

### 市庁舎の建設



防災拠点としての機能を備えた新庁舎の建設を令和3年11月の完成に向けて進めます。

総務部新庁舎整備室

ふるさと応援寄附事業

持続可能な行財政基盤の確立

### ふるさと応援寄附

岩見沢市は、市内外の多くの皆さんから応援いただいています。

市外から、ご寄附という形で応援をいただいた皆さんには、少しでも岩見沢の良さを感じていただけるよう、特産品などの返礼品をお送りしています。また、お寄せいただいたご寄附は、市民の皆さまの暮らしに最適な行政サービスとして活用します。



企画財政部企画室

## 持続可能な行財政基盤

岩見沢市では、行政運営の適正化、持続可能な財政運営、適正な定員管理を行うため、「行政改革大綱」、「中長期財政計画」、「職員定員管理計画」を策定し、取組みを進めています。

【市職員数の推移】

(各年4月1日現在)

部門	年度	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	一般行政部門		434	413	413	410	415
教育部門		121	126	121	119	117	114
公営企業等会計部門		567	578	583	584	579	583
消防部門		134	135	134	134	135	135
合計		1,256	1,252	1,251	1,247	1,246	1,249



市民と行政との協働によるまちづくりの推進に向け、積極的な情報発信の充実と市民が市政に参画する機会の充実を図ります。

また、行財政改革の取組みを進めることにより、持続可能な行財政基盤の確立を図ります。



## 開かれた市政の推進

- 広報活動事業 拡充 6,360万円 117P  
さまざまな媒体を活用し、市民に分かりやすい情報を発信

動画再生



## 持続可能な行財政基盤の確立

- 職員研修事業 810万円 118P  
政策形成能力の向上及び専門的知識の習得を図る
- 市庁舎建設事業 20億円 119P  
新庁舎の建設工事を実施
- 公共施設マネジメント推進事業 118万円 120P  
将来を見据えた経営的視点による公共施設の適正配置を推進
- ふるさと応援寄附事業 1億8,839万円 121P  
国の「ふるさと納税制度」を活用し、市をPR



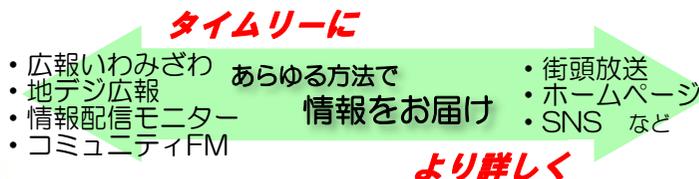
## 広報活動事業

開かれた市政の推進

事業の目的 市民との情報共有を図るため、さまざまな媒体を活用し市民が必要な情報を迅速で的確に分かりやすく発信します。  
 事業の概要 広報紙の編集・発行、広報と連動した動画コンテンツの配信、地デジ広報・情報配信モニター・コミュニティFM・街頭放送による周知、ホームページ・SNSの管理・運営、報道機関への周知を行います。

令和2年度  
 主な取り組み等

拡 充



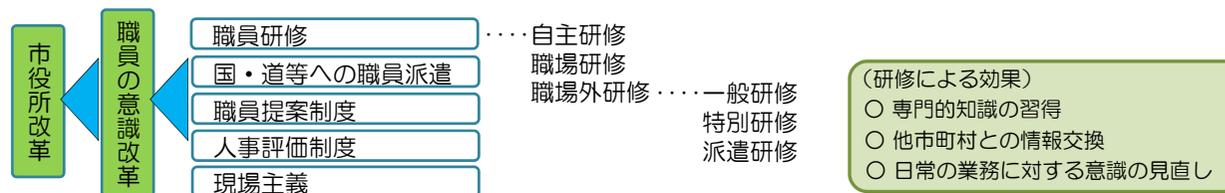
6,360万円

## 職員研修事業

持続可能な行財政基盤の確立

事業の目的 政策形成能力の向上及び専門的知識の習得による職員力と組織力の向上を図り、市役所改革を進めていきます。  
 事業の概要 自主研修への助成や業務を通じた職場研修の推進、研修専門機関等に職員を派遣する職場外研修を行います。

令和2年度  
 主な取り組み等



810万円

## 市庁舎建設事業

持続可能な行財政基盤の確立

事業の目的 市民の安全安心を守る防災拠点としての新庁舎の整備を推進します。  
 事業の概要 令和元年に着手した新庁舎の建設工事を令和3年11月の完成に向けて進めます。

令和2年度  
 主な取り組み等

新庁舎建築概要	
建築場所:	岩見沢市鳩が丘1丁目1番外
延床面積:	10,719.91㎡
階数:	地上4階 地下1階
構造:	鉄骨鉄筋コンクリート造
	一部 鉄骨造



2021年度 移転予定



20億円

## 公共施設マネジメント推進事業

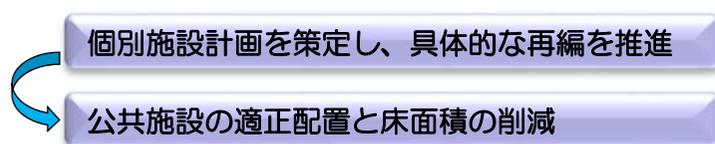
持続可能な行財政基盤の確立

事業の目的 急激な人口減少や厳しい財政状況の中、将来を見据え経営的視点による公共施設マネジメントを推進します。

事業の概要 公共施設等総合管理計画及び公共施設再編基本計画に基づき、個別施設計画の策定の推進と施設の具体的再編を実施し、公共施設の適正配置を図ります。

令和2年度  
主な取り組み等

公共施設等総合管理計画の数値目標：公共施設の総床面積を2045年までに30%削減



施設の適正配置  
施設の長寿命化  
維持更新経費の削減



118万円

## ふるさと応援寄附事業

持続可能な行財政基盤の確立

事業の目的 国の「ふるさと納税制度」を活用し、市をPRするとともに、まちづくりの充実を図ります。

事業の概要 ご寄附という形で、市外から岩見沢市を応援いただいた方に対し、特産品の贈呈等（返礼品）により地域の魅力と謝意を伝えます。また、お寄せいただいたご寄附は、意向に沿った形で、まちづくりの充実のために活用します。

令和2年度  
主な取り組み等

### ふるさと応援寄附の実績

※令和元年度は4月から12月まで

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
件数	17,876件	30,334件	37,105件
金額	4億4,347万円	6億3,094万円	6億7,035万円

返礼品品目数：398品目（令和元年12月末現在）



1億8,839万円